

令和6年度 事業報告について

自 令和 6年 4月 1日

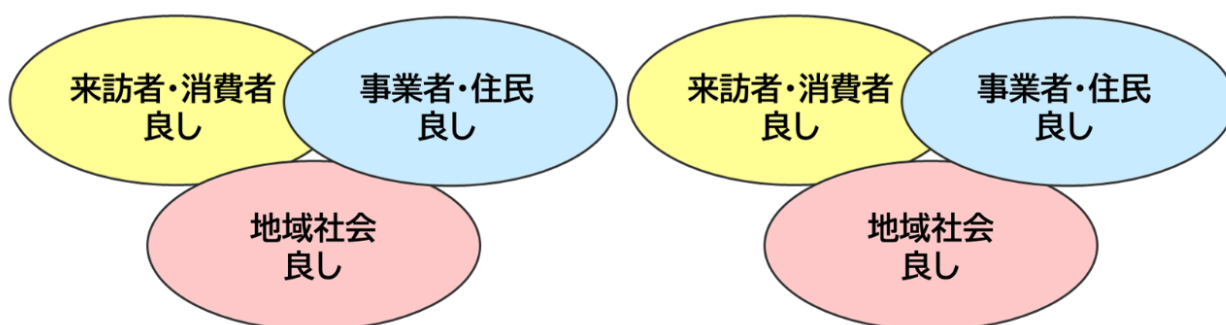
至 令和 7年 3月31日

1-1 基本理念

1 基本理念・使命

「いま」と「未来」の三方良し

いま良し = 少し先の未来良し



「いま」と「少し先の未来」を意識した取組みを！

1-2 基本方針

～戦略基本方針テーマ～
ともに、地域貢献・価値創造

① 外貨獲得

- ✓ 来訪者に地域で消費してもらえる仕組みを作る。
- ✓ 消費者に福島市産品を購入してもらえる仕組みを作る。
- ✓ 都市部住民に福島市に寄付、投資をしてもらえる仕組みを作る。

② 内発循環

- ✓ 地域事業者と競合せず、地域イノベーションに寄与するビジネスモデルを作る。
- ✓ 獲得した外貨が地域で循環する仕組みを作る。
- ✓ 市民から見れば「無価値」の商材を高付加価値化する。
- ✓ 循環の担い手を作り、ビジネスを成長させる仕組みを作る。
- ✓ 上記を持続的に支えるエコシステムを整える。

③ 関係人口拡大

- ✓ 共感来訪人口を増やす仕掛けを作る。
- ✓ 共感消費人口を増やす仕掛けを作る。
- ✓ 共感投資人口を増やす仕掛けを作る。
- ✓ ファンプール・タレントプールを作る。

④ 認知・理解・共感獲得

- ✓ 認知者を増やす仕掛けを作る。
- ✓ 理解者を増やす仕掛けを作る。
- ✓ 共感者を増やす仕掛けを作る。
- ✓ 認知から共感、共感から行動のジャーニーを作る。

⑤ 社会課題解決

- ✓ 社会課題とは、資本主義や民主主義による全体最適戦略の歪みのなかで解決が急がれるもの
- ✓ 個別にアクセスして不利益の解決をすることを「社会課題解決」と呼ぶ

2 ROIおよびKPI総括評価

2-1 地域貢献ROI（平均値）

- ・目標：10.0
- ・実績：10.9（算出根拠：1,731,678,041千円÷157,754,206千円）
※間接効果（広告換算費等）を含めたROIは、24.6
（算出根拠：3,893,250,219千円÷157,754,206千円）

2-2 平均消費額、満足度

- ・目標：消費額 25,827円 満足度50%
- ・実績：消費額 27,803円 満足度42%（※）
（福島市へのご宿泊ありがとうキャンペーンにもとづき検証）
※消費額は、宿泊料金（2名1室/1泊2食付の1名分料金）と現地消費額の合計
※満足度は7段階評価で最高評価「非常に満足」と回答した人の割合

2-3 個別事業KPI目標達成率（45指標の平均値）

- ・目標：100%
- ・実績：101.4%

2-4 事業別KPI達成状況

- | | |
|-----------------------|---------|
| ・受託事業（2指標） | ：142.0% |
| ・収益事業（4指標） | ：103.5% |
| ・外貨獲得戦略事業（12指標） | ：82.1% |
| ・関係人口拡大戦略事業（3指標） | ：88.9% |
| ・認知/理解/共感獲得戦略事業（20指標） | ：108.1% |
| ・MICE誘致戦略事業（2指標） | ：135.3% |
| ・その他事業（2指標） | ：90.0% |

2-5 ROIおよびKPIの考え方

- ①地域貢献ROI（Return On Investment/投下資本利益率）算出方法
（地域貢献効果／直接効果＋間接効果）÷（投下額／事業費＋人件費）
 - ・直接効果：主に経済効果 ・間接効果：主にコマーシャル効果
 - ・目標を『ROI』とした理由：当会の存在意義は地域への貢献であるためROI数値が大きいほどレバレッジが効いている（貢献効率が低い）状態を意味する。
 - ・例：ROI『7.0』とは投下額1億円で、地域貢献効果が7億円におよぶ状態のこと。
- ②KPI（Key Performance Indicator/重要達成度指標）設定方法
 - ・KPI設定方法はOKR（Objectives and Key Results/目標と主要な結果）に拠る。
 - ・OKRとは、当会目標ROI『7.0』を達成するために講じる手段に対してKPI設定し、常に検証や補正を行う目標達成アプローチである。

2-6 ROIおよびKPI総括評価

①ROI（主要評価指標）

地域DMOとして地域貢献/価値創造を戦略基本に事業展開した結果、目標ROI『10.0』に対して『10.9』を達成することができた（広告換算費など間接効果を含めた場合のROIは、24.6）。特に、ふるさと納税運営事業は地域貢献（直接）効果額全体の97.5%（1,687,729,000千円）を占め、ROIは『36.2』を記録するなど、地域貢献事業の大きな柱となっている。

②KPI（個別事業評価指標）

ROI『10.0』を達成するために講じる手段の評価指標である『KPI』については101.4%となり目標値を上回った。

3 活動総括評価

令和7年度までの3カ年計画「VISION2025」戦略方針を掲げ、当年度「地域と共に、イノベーションを着実に、ダイナミックに」をスローガンに、前年度までの実績や経験を基に、未来に向けた組織の基盤整備に注力すると定め活動をした。

「外貨獲得」「内発循環」「関係人口拡大」「認知・理解・共感獲得」の活動方針ともに、各種事業へ取組んだ結果、各セクションにおいて過去最高レベルの成果を出すことができた。

■事業活動を通じた地域社会への貢献活動

①福島市ふるさと納税 寄附金額21億3,000万円

上記寄付額から、以下の経済効果を創出することができた。

1. 寄付による税収 約10億円の獲得（納税額の5割）
2. 寄付による返礼品を通じた市内経済効果 約6億3000万円（納税額の3割）

寄附額は、5年連続で県内1位を獲得することができた。県外の類似返礼品取扱市町村と比較するとまだまだ伸びしろがある市場と考え、より市内事業者の方々との協業を強め、推進をしていく。

②福島市観光ノート

当協会が運営をするオウンドメディア「福島市観光ノート」は昨年以上の伸びを見せており、年間で430万PVを獲得。ユーザー数も200万を超える数値となった。市町村の観光HPでは類を見ないPV数で、着実に本サイトへのファンの獲得と定着化ができていると考える。SNS特にInstagramでの情報発信も好調。

それらができているのも、担当者を中心に市民ライターチームの地道な取材や記事作成によるものと、ピーチホリデイ・アップルホリデイ、ふるさと納税事業者紹介といった別事業とのコラボがうまくかみ合ってきた成果である。

今年度は、1年をかけて観光ノートの機能回収に取り組んできた。（公開は令和7年6月の予定）

「旅マエ」場面や認知場面に強みを置いてきたが、それら情報に加え、「旅ナカ」および旅行検討段階においてもユーザビリティの高い構成にしていける。

また、観光ノートの多言語化にも着手し、インバウンド観光客向けにも情報を届けやすい環境に改善を予定している。

③ふくしまピーチホリデイ/アップルホリデイ

ピーチホリデイとして3年目（実証事業を含めると4年目）も、着々とファンの獲得ができている。多くの事業者の方々に参加を頂き、参加者数においては、前年同様、2,400人以上の方に参加していただいている。着々と福島の桃、桃を活用したメニューを目的に来福する旅行者の創造ができ始めている。

今年度の開始当初からメディアからの取材を数多く取り上げられるようになったことも、「ピーチホリデイ」の認知度を広げられた要因であると考え。今後はより参加者にも事業者にも取り組み参加しやすいものと発展をさせつつ、国内のみならず国外へのプロモーションも注力していきたい。

④案内所/バリアフリーツアーセンター

スタンスはこれまで通り、「ハイタッチ型おもてなし案内」。福島を訪れた方とのハイタッチな接点づくりは今後も継続していく。

国内/国外の来訪者データ蓄積の取組によって、これまで経験に依存しがちだった来訪者嗜好が履歴として残り、分析ができるような環境ができた。年間2万人を超える来訪者情報を分析し、各方面に役立つ情報として確立しつつある。

⑤データ分析能力の向上・シームレスな予約販売機能の実装

地域DMOとして基礎データを収集するために実施している『福島市へのご宿泊ありがとうございますキャンペーン（デジタル宿泊者調査）』は、市内3温泉観光協会、市旅館ホテル協同組合の会員施設に協力いただき、昨年に続き、約15000件のアンケートサンプルを収集することができた。

2年にわたってのべ3万を超える情報によって、来訪者属性や宿泊施設や福島市に対する来訪者の声が精度高く見るできるようになってきた。

また、観光ノート内で宿泊予約ができる機能を開発した。機能自体が国内でも前例のない仕組みで宿泊施設の負担の少ない且つ在庫リスクで事業者へ影響の少ない仕様としている。

今後は、ありがとうございますキャンペーンアンケート回答者（のべ45000人）、ふるさと納税寄付者、ピーチホリデイアンケート回答者等、10万を超える顧客ベースをフル活用して、宿泊販売や今後展開する体験予約システムを利用したコンテンツ販売へつないでいく予定である。

※4～6 共通事項

協会収益ROI 売上総利益 ÷ (投資額 + 人件費)

地域への波及効果換算額に対するROI 波及効果産出額 ÷ (投資額 + 人件費)

4 福島市受託事業

事業名称	令和6年 花見山観光客対応業務委託 (令和6年1月30日～6月28日)
報告担当者	高橋 康
事業内容	花見山観光案内所の設営や運営、手荷物預かり所の設置や運営、花見山公園内、及び物産広場の安全対策、コールセンターの開設、ボランティアガイドの活動費等支払事務、臨時駐車場整地作業、来訪者アンケート作業、花見山周辺の環境美化作業、車いす解除ボランティア活動費等支払事務など。
事業目的	開花時期にあわせた受入態勢を整備することで、来訪者に安心して観光していただく環境を提供する。
事業目標 (KPI)	福島市 (花見山振興協議会) の事業目標に準ずる。
事業協力体制 (主催・共催・協賛・後援)	主管：福島市 (花見山振興協議会事務局：観光交流推進室)
売上／年	0円
費用／年	5,968,087円
売上総利益／年	455,913円
公益事業補助金投入額／年	6,424,000円 (委託金額)
協会自主財源投入額／年	0円
事務局員対応延べ人数／年	2名 (420,000円/300,000円 + 120,000円)
協会収益ROI	ROI 0.07 455,913円 ÷ (5,968,087円 + 420,000円)
経済波及効果を 受けた事業者数／年	25社 (警備会社、コロナ対策物品購入、保険など)
地域への波及効果内容	・花見山やその周辺、及び市内観光関連施設等への経済波及効果 ・来訪者アンケートの結果96.7%が満足との回答
メディア報道回数／年	-
メディア報道広告効果／年	-
SNS・WEB発信回数／年	SNS (X 105回)、WEB (HP75回更新)
SNS・WEBリーチ人数／年	SNS (X 103,542)、WEB (PV 483,434)
来場者・購入者・申込者 総数／年	75,000人
地域への波及効果 (額)	合計効果 6,658,605円 直接効果 5,968,087円 間接効果 690,518円
地域への波及効果換算額 に対するROI	ROI 1.04 6,658,605円 ÷ (5,968,087円 + 420,000円)
特記事項	なし

事業名称	福島駅前軽トラ市情報発信事業業務委託 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)
報告担当者	高橋 ちひろ
事業内容	(1)情報発信業務 ①SNSを活用した広告出稿による広報 ②各種メディアによる広報 ③福島市観光案内所でのチラシ掲載等 (2)Webサイトの管理・運営業務、企画提案等 ①管理・運営、保守管理 ②Webサイト内のページ構築、修正等 ③Webサイト内の改修 (3)アンケート集計業務
事業目的	『福島駅前軽トラ市(Web版)』を通して、生産者の運営するオンラインショップ等の情報を全国へ発信することで、本市産農産物プロモーションの一環とし、ひいては市内生産者の所得向上を推進する。
事業目標(KPI)	福島市の事業目標に準ずる。
事業協力体制 (主催・共催・協賛・後援)	主管：福島市(農業振興課) サイト管理：マインドファクトリー、取材協力：観光ノートライター
売上/年	0円
費用/年	1,216,339円
売上総利益/年	390,527円
公益事業補助金投入額/年	1,600,000円(委託金額)
協会自主財源投入額/年	0円
事務局員対応延べ人数/年	1名(実動8人日) 20,000円×8日=160,000円
協会収益ROI	ROI 0.28 $390,527円 \div (1,216,339円 + 160,000円)$
経済波及効果を 受けた事業者数/年	5事業者(WEB取材およびYouTubeでの紹介)
地域への波及効果内容	—
メディア報道回数/年	—
メディア報道広告効果/年	—
SNS・WEB発信回数/年	Instagram・Facebook広告 3回/年
SNS・WEBリーチ人数/年	Instagram・Facebook広告 リーチ数 483,266 WEBサイト PV29,468、総ユーザー数 15,580
来場者・購入者・申込者 総数/年	—
地域への波及効果(額)	合計効果 996,000円 直接効果 0円 間接効果 996,000円
地域への波及効果換算額 に対するROI	ROI 0.72 $996,000円 \div (1,216,339円 + 160,000円)$
特記事項	なし

事業名称	ふくしまの特産品魅力発信等魅力拡散キャンペーン業務委託 (令和6年6月4日～令和7年3月31日)
報告担当者	高橋 ちひろ
事業内容	福島市の返礼品を受け取った寄附者へ、ふるさと納税サイト内での返礼品に対する評価・口コミ・レビュー掲載キャンペーンを実施する。

事業目的	本市ふるさと納税寄附者をターゲットとした参加型情報拡散キャンペーンを実施する。本キャンペーンを実施することで、寄附者を起点に市の特産品（果物等）のブランド価値を広め高めるとともに、本市魅力発信と関係人口創出・拡大を図り、本市ファンの拡大やふるさと納税寄附額増加に繋げることを目的とする。
事業目標（KPI）	新規レビュー数 1,932件 新規レビュー数（前年比増） 803件増 12月までの返礼品申込件数 73,776件 対象期間中の寄付額 1,902,689,000円
事業協力体制 （主催・共催・協賛・後援）	主管：福島市（政策調整課） 受託：当会
売上／年	0円
費用／年	816,090円
売上総利益／年	122,385円
公益事業補助金投入額／年	990,000円（委託金額）
協会自主財源投入額／年	0円
事務局員対応延べ人数／年	3名（実動8.5人日） $20,000円 \times 7.25日 + 14,000円 \times 1.25日 = 162,500円$
協会収益ROI	ROI 0.12 $122,385円 \div (816,090円 + 162,500円)$
経済波及効果を 受けた事業者数／年	返礼品取扱事業者：190社
地域への波及効果内容	・事業者の商品・返礼品の口コミ増加 ・ふるさと納税の寄付額増
メディア報道回数／年	—
メディア報道広告効果／年	—
SNS・WEB発信回数／年	観光ノート記事 1回 メールマガジン 2回
SNS・WEBリーチ人数／年	メールマガジン 配信数 8,766通
来場者・購入者・申込者 総数／年	レビューキャンペーン応募数 2,648件
地域への波及効果（額）	合計効果 438,300円 直接効果 0円 間接効果 438,300円
地域への波及効果換算額に 対するROI	ROI 0.44 $438,300円 \div (816,090円 + 162,500円)$
特記事項	なし

事業名称	福島市バリアフリーマップ更新業務委託 （令和6年4月1日～令和7年3月31日）
報告担当者	佐藤 由香利
事業内容	福島市バリアフリーマップ掲載情報の追加・更新
事業目的	高齢者や障がい者、子育て世代、外国人などのすべての人が、移動する際及び施設利用時に必要な施設のバリアフリー情報不足の課題解消 ・外出支援・利用促進
事業目標（KPI）	福島市の事業目標に準ずる。
事業協力体制 （主催・共催・協賛・後援）	主管：福島市（共生社会推進課） 協力：オーダーメイドジャパン・Aky合同会社
売上／年	0円

費用／年	1,008,485円
売上総利益／年	472,339円
公益事業補助金投入額／年	1,496,000円（委託金額）
協会自主財源投入額／年	0円
事務局員対応延べ人数／年	1名 960,000円
協会収益ROI	ROI 0.23 472,339円 ÷ (1,008,485円 + 960,000円)
経済波及効果を 受けた事業者数／年	地域WEBサイト制作会社：2社 建築設計事務所：2社 掲載施設：17社
地域への波及効果内容	合計17施設掲載 (宿泊5・商業7・官公庁等5)
メディア報道回数／年	-
メディア報道広告効果／年	-
SNS・WEB発信回数／年	観光ノート 1回更新 バリフリFacebook 16回／X 17回／Youtube 1回
SNS・WEBリーチ人数／年	SNSリーチ数 8,707人 / WEBリーチ数 329人 効果額 79,788円
来場者・購入者・申込者 総数／年	-
地域への波及効果（額）	合計効果 1,107,127円 直接効果 1,027,339円 間接効果 79,788円
地域への波及効果換算額に 対するROI	ROI 0.56 1,107,127円 ÷ (1,008,485円 + 960,000円)
特記事項	なし

事業名称	観光ルート作成AI導入業務委託 (令和6年6月11日～令和7年1月31日)
報告担当者	横山 佳代
事業内容	オウンドメディア「福島市観光ノート」モデルコースカテゴリ内に、条件を入れるだけでおすすめモデルコースを提案してくれる機能を搭載。 稼働開始：令和7（2025）年1月31日
事業目的	ユーザーが旅の種類やメインにしたいイベント、季節などの条件を入力すると、AIが好みに合ったモデルルートを作成する機能を導入。これにより、観光客ひとりひとりに最適な「ちょうどいい旅」を提案し、福島市への旅行のハードルを下げ、より快適に楽しんでいただくことを目指します。 (1)観光客の誘致促進 個々のニーズに合わせた旅行プランを提供し、福島市への訪問者数を増加させる。 (2)旅行満足度の向上 利便性の高いルート提案により、観光客の満足度を向上させる。 (3)滞在時間・消費額の増加 より多くの観光スポットや地元施設への訪問を促し、地域経済への貢献を目指す。
事業目標（KPI）	月間 1,000人
事業協力体制 (主催・共催・協賛・後援)	主管：福島市（観光交流推進室） 協力：㈱マインドファクトリー
売上／年	0円
費用／年	1,262,250円

売上総利益／年	0円
公益事業補助金投入額／年	1,507,999円（委託金額）
協会自主財源投入額／年	0円
事務局員対応延べ人数／年	3名（職員1名／2,520,000円、アソシエイト2名／72,000円）
協会収益ROI	ROI 0.00 $0 \div (1,262,250円 + 2,592,000円)$
経済波及効果を 受けた事業者数／年	観光事業者 91 温泉宿泊事業者 32 グルメ・お土産事業者 217
地域への波及効果内容	0円
メディア報道回数／年	0回
メディア報道広告効果／年	0円
SNS・WEB発信回数／年	0回
SNS・WEBリーチ人数／年	オリジナルモデルコースアクセス数 354回 <効果額合計> 70,800円
来場者・購入者・申込者 総数／年	無し
地域への波及効果（額）	合計効果 70,800円 直接効果 0円 間接効果 70,800円
地域への波及効果換算額に 対するROI	ROI 0.01 $70,800円 \div (1,262,250円 + 2,592,000円)$
特記事項	2025年1月末にローンチしたばかりの事業のため、効果測定の結果が十分に得られるまでには時間を要する見込み。

事業名称	ふるさと納税推進業務委託 （令和年4月1日～令和7年3月31日）
報告担当者	ガラール真紀
事業内容	福島市ふるさと納税運営業務
事業目的	①福島市の財源確保・拡大 ②農家を含む市内事業者の販路・売上の拡大 ③ふるさと納税を通じた関係人口拡大 ④地域課題の解消解決 ⑤事業収益の地域再投資による地域貢献
事業目標（KPI）	①ふるさと納税寄付額 15億円 ②関係人口創出・拡大（リピーター）：1,500人 ③新返礼品による地域課題の解消解決 ④事業収益の地域再投資による地域貢献
事業協力体制 （主催・共催・協賛・後援）	主管：福島市（政策調整課） 事業主体：福島市観光コンベンション協会 協力：ふるさと納税協力事業者
売上／年	136,803,000円（事務手数料）
費用／年	33,033,000円
売上総利益／年	103,770,000円
公益事業補助金投入額／年	0円
協会自主財源投入額／年	0円
事務局員対応延べ人数／年	職員：1名、パート職員：11名、派遣職員：1名、業務委託職員：2名
協会収益ROI	ROI 2.93 $136,803,000円 \div (事務費 33,033,000円 + 13,562,000円)$

経済波及効果を受けた事業者数／年	返礼品取扱事業者：190社 広告事業者：1社 インターネット関連：3社（HP1、RPA2） 配送事業者：1社 郵便事業者：1社 印刷事業者：1社
地域への波及効果内容	ふるさと納税額 2,137,562,000円 ①事業者への波及効果（返礼品代金等） 618,948,000円 ②福島市税歳入 1,068,781,000円
メディア報道回数／年	県内新聞報道2回、TV報道1回 オンラインメディア：25回（P R TIMES 掲載記事参照・転載）
メディア報道広告効果／年	3,664,000円
SNS・WEB発信回数／年	観光ノート記事（新返礼品情報3回、キャンペーン情報1回） プレスリリース1回（新返礼品情報1回） オンラインプレスリリース1回（新返礼品情報1回）
SNS・WEBリーチ人数／年	—
来場者・購入者・申込者総数／年	寄附件数 79,844件
地域への波及効果（額）	合計 1,691,393,000円 直接効果 1,687,729,000円 間接効果 3,664,000円
地域への波及効果換算額に対するROI	ROI 36.29 $1,691,393,000円 \div (事務費 33,033,000円 + 13,562,000円)$
特記事項	2024年 9月 JREMALLふるさと納税開始 2024年10月 三越伊勢丹ふるさと納税開始 2024年11月 ふるさと応援納税、カブ&ふるさと納税、Vふるさと納税開始 2024年12月 LINEヤフーふるさと納税、Amazonふるさと納税開始 2025年 3月 STAYNAVIふるさと納税導入説明会 実施(R7年度導入予定) 2025年 3月 モンベルふるさと納税受付終了

5 収益事業

事業名称	観光案内所物販事業 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)
報告担当者	柳沼 亜希
事業内容	・福島市内、福島圏域事業者の商品及び 福島市観光PRキャラクター「ももりん」グッズの販売 ・斡旋契約のある宿泊施設、交通機関等への斡旋送客 ・着ぐるみやキャラクター利用料の管理、など
事業目的	・会員事業者等が取扱う商品の宣伝や販売、 商品を通じた福島のファンづくり ・接客を通じた福島市の好感度UPと市内宿泊施設等への斡旋送客 ・福島市観光PRキャラクター 「ももりん」「ブラックももりん」を活用した観光や物産の振興
事業目標（KPI）	①委託販売事業 ・目標：750,000円 ・成果：720,753円 ・達成率：96% ②ももりんグッズ販売事業 ・目標：1,000,000円 ・成果：1,230,606円 ・達成率：123% ③参画事業者 ・目標：20事業者 ・成果：20事業者 ・達成率：100%

	④宿泊/タクシー幹旋送客数 ・目標：150件 ・成果：142件 ・達成率： 94%
事業協力体制 (主催・共催・協賛・後援)	
売上／年	5,091,842円
費用／年	3,684,256円
売上総利益／年	1,407,586円
公益事業補助金投入額／年	0円
協会自主財源投入額／年	0円
事務局員対応延べ人数／年	6名 (職員3名、パート3名)
協会収益ROI	ROI 0.34 $1,407,586 \div (3,684,256円 + 409,780円)$
経済波及効果を受けた 事業者数／年	・農家果樹園：3社 ・こけし工人：1社 ・地元新聞社：1社 ・地元印刷会社：4社 ・販売事業者：7社 ・その他団体：4社
地域への波及効果内容	3,684,256円 (仕入費)
メディア報道回数／年	・新聞 0回 ・オンラインメディア 0回 ・メディア 0回
メディア報道広告効果／年	・合計：0円 ・新聞：0円 ・オンラインメディア：0円 ・メディア：0円
SNS・WEB発信回数／年	福島市観光ノート：1回、SNS：9回
SNS・WEBリーチ人数／年	福島市観光ノート ・リーチ：8,561人 SNS ・リーチ19,190人 ・アクション：714回
来場者・購入者・申込者 総数／年	来訪者数：38,504人 (購入件数：1,407件)
地域への波及効果 (額)	合計効果 8,144,396円 直接効果 3,684,256円 (仕入費) 間接効果 4,460,140円 (来訪者に対する波及効果も含む)
地域への波及効果換算額に 対するROI	ROI 1.98 $8,144,396円 \div (3,684,256円 + 409,780円)$
特記事項	昨年度まで「観光案内所物販事業」「観光案内所幹旋事業」「観光案内所その他収益事業」と3つに分けていた内容を今年度よりまとめて報告

6 公的事業

6-1 市補助及び自主財源事業

6-1-1 「外貨獲得」戦略事業

事業名称	ふくしまピーチホリデイ、ふくしまアップルホリデイ (令和6年4月1日～令和7年3月31日)
報告担当者	金澤 千裕
事業内容	(1)参加事業者勧誘およびとりまとめ (2)規格外果実配送支援運営および請求代行 (3)商品開発支援 (4)コンテンツ造成 (5)観光ノートフルーツホリデイ関連フォロー (6)周遊企画運営および集計/分析/フィードバック (7)LINE/ホリデイ SNS発信/問合せ対応
事業目的	市外へ流出している規格外果実を付加価値化させ、域内経済循環をはかり、共感型の観光コンテンツ造成を行う。ピーチホリデイのフレームを作り、域内にサーキュラーエコノミーエコシステムの基礎を構築し、関係人口拡大および観光コンテンツの磨き上げにより外貨獲得を目指す。
事業目標 (KPI)	《参加協力店舗数》 ・ピーチホリデイ 84社 (前年比1.24%増) ・アップルホリデイ 50社 (前年比0.95%減 今年度は先着50社限定としたため) 《コンテンツ造成数》 ・ピーチホリデイ 157 (前年比1.33%増) ・アップルホリデイ 93 (前年比1.03%増) 《キャンペーン参加者数》 ・ピーチホリデイ 2,456名 (前年比1.015%増) ・アップルホリデイ 562名 (前年比1.018%増)
事業協力体制 (主催・共催・協賛・後援)	主催：福島市観光コンベンション協会
売上／年	0円
費用／年	13,751,964円
売上総利益／年	81,000円
公益事業補助金投入額／年	1,731,750円 (福島県特産品創出事業補助) 1,036,000円 (福島市地域資源を活用した 観光コンテンツ創造支援補助)
協会自主財源投入額／年	10,903,214円
事務局員対応延べ人数／年	2名 7,440,000円
協会収益ROI	ROI 0.00 $81,000円 \div (13,751,750円 + 7,440,000円)$
経済波及効果を 受けた事業者数／年	134社
地域への波及効果内容	規格外配送市内流通量 (桃 817kg/りんご 1,141kg/ぶどう 51kg/いちご 354kg) 桃規格外事業者購入総額：453,650円 ぶどう規格外事業者購入総額：34,900円 りんご規格外事業者購入総額：311,200円 いちご規格外事業者購入総額：380,500円 一般客購入総額：9,090,000円 (アンケート調査による自己申告額より算出)
メディア報道回数／年	ピーチホリデイ 11回 アップルホリデイ 10回

メディア報道広告効果／年	162,763,582円 ピーチホリデイ 44,680,000円 アップルホリデイ 118,083,582円
SNS・WEB発信回数／年	ピーチホリデイ 55回 アップルホリデイ 25回
SNS・WEBリーチ人数／年	ピーチホリデイ インプレッション数：257,663 アップルホリデイ インプレッション数：38,556
来場者・購入者・申込者 総数／年	3,018名
地域への波及効果（額）	合計効果 173,626,270円 直接効果 10,270,250円 間接効果 163,356,020円
地域への波及効果換算額に 対するROI	ROI 8.19 $173,626,270円 \div (13,751,750円 + 7,440,000円)$
特記事項	・福島市定住交流課と連携した移住者向けの農作業体験、福島市振興公社と連携しこむこむ館で親子向け農作業体験を企画。域内での関係人口拡大をはかり、現代のニーズに合う農作業体験を造成できるようになってきた。 ・事業者アンケートで、果樹加工品をやりたい/購入したい/興味があると回答した5社を集め、県の補助を活用して勉強会を開催。ピューレがあればフルーツメニューや手土産の展開を事業者が行いやすいことも判明し、令和7年(2025)年は1次加工を普及させるとともに、通年を通して福島市で楽しめるフルーツメニュー造成に力を入れるため、ピーチホリデイを1年間開催することにした。 ・果樹の1次加工に興味を示した福祉施設もあり、利用者の賃金向上という福祉作業所の抱える課題と、福島市内に果樹加工場がないという課題とのマッチングも新たな農福連携の可能性が見えてきた。2025年も引き続き展開していく。 ・農福連携の取り組みとして、利用者がレクリエーション活動で折っている新聞袋を規格外配送の袋として試験的に活用した。作った袋は大量に発生し、施設内だけでは使いきれないといった実情も把握できた。果物によって強度の出し方なども変えられることがわかり、福島ならではの農福連携に繋がる可能性が出てきた。

事業名称	台湾プロモーション事業 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)
報告担当者	高橋 康
事業内容	(1)台湾や日本国内で開催される商談会への参加、 旅行会社等への営業活動 (2)現地のマスコミ、インフルエンサー、旅行会社への取材協力 (3)「台湾ももの産地、拉拉山（桃園市復興区農会）との交流促進 (4)市内宿泊プランを造成した旅行会社に対する補助
事業目的	(1)福島市のインバウンド重点市場である台湾からの観光客誘致を目的とし、商談会やセールスコール等を通じて現地旅行会社との関係構築を図ることで、宿泊を伴う来訪促進につなげる。 (2)台湾における著名な桃の産地・拉拉山（桃園市復興区）との交流を通じて、福島市の特産品である桃に対する台湾人の関心や嗜好を把握し、今後の観光プロモーションや日台交流の新たな契機を創出する。
事業目標（KPI）	定量目標 (1)当補助事業による市内宿泊者数 1,000名 （成果 469名） (2) 当会主催台湾プロモーション参加事業者数 10社（成果 8社） 定性目標

	・台湾現地旅行社や現地企業、インフルエンサー、関係者と積極的なコネクション作りを行う。
事業協力体制 (主催・共催・協賛・後援)	主催 福島市観光コンベンション協会 協力 福島市、飯坂温泉観光協会、土湯温泉観光協会、 高湯温泉観光協会、遊日本
売上／年	301,799円
費用／年	5,465,875円
売上総利益／年	301,799円
公益事業補助金投入額／年	1,882,000円(福島県インバウンド誘客強化支援事業補助金) 60,000円(福島空港台湾直行便利用補助金)
協会自主財源投入額／年	3,523,875円
事務局員対応延べ人数／年	4名 1,234,000円 (630,000円+420,000円+100,000円+84,000円)
協会収益ROI	ROI 0.04 301,799円÷(5,465,875円+1,234,000円)
経済波及効果を受けた 事業者数／年	資料で紹介している施設数43(宿泊、体験、観光施設、土産店など)
地域への波及効果内容	台湾から団体旅行17本(469名)の誘致・市内宿泊
メディア報道回数／年	2回/年 台湾の大手テレビ放送局「TVBS」で放送されている人気番組「食尚玩 家」。「食」「レジャー」「観光」などテーマを変えながら、旬な情報 を届けるバラエティ番組。 ・3/6(内容:土湯温泉 9分) 25,920,000円 ・3/20(内容:飯坂温泉、道の駅ふくしま、高湯温泉、岩代屋敷大王 30分) 86,400,000円 (合計) 112,320,000円 ※広告換算にあたり、台湾(2,342万人)と比較的人口規模に近い 京阪神大都市圏(1,930万人)の読売テレビを参考とした。
メディア報道広告効果／年	—
SNS・WEB発信回数／年	—
SNS・WEBリーチ人数／年	「食尚玩家」公式YouTubeチャンネル ※チャンネル登録者数 58.8万人。地上波番組をYouTube用に再編集して 公開。公開された動画は、いずれも公開から1か月1万回再生を超えてい る。 ・3/6 11,000回 ・3/20 10,000回 <効果額合計> ・200,000円 ・220,000円 (合計) 440,000円
来場者・購入者・申込者 総数／年	—
地域への波及効果(額)	合計 118,388,000円 直接効果 5,628,000円(※宿泊費換算 1人1泊12,000円) 間接効果 112,760,000円
地域への波及効果換算額に 対するROI	ROI 17.67 118,388,000円÷(5,465,875円+1,234,000円)
特記事項	令和4年度に観光庁「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光 コンテンツ造成支援事業」(～ふくしま Fruit Tourism～ 台湾向け至福 のフルーツアフタヌーンティー体験開発・販売事業)により制作した台 湾向けサイトについて、台湾市場における福島市全体の魅力を発信する

	内容へと改修を実施した。 当事業による補助金を活用していない場合でも、台湾旅行会社による市内への宿泊は増加している。
--	---

事業名称	東南アジアエリアプロモーション事業 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)
報告担当者	横葉 純一
事業内容	(1) タイ旅行会社等向けB to B商談セールス活動 1. 仙台市主催「タイ現地セールスプロモーション」 (2) toC向けイベント出展プロモーションへの参加 1. 東北観光推進機構主催「TOHOKU JAPAN2024」出展
事業目的	タイ国からの訪日旅行誘客を拡大させるため、現地旅行会社への福島市への訪問する旅行商品の造成のためのセールス活動や商談会への参加を行うとともに、バンコク市内でも最大規模ショッピングセンター「セントラルワールド」内イベントスペースにおいて東北一丸となったプロモーションイベントへ出展をし福島市の観光PRを行う。」
事業目標 (KPI)	(1) 当補助事業による市内宿泊者数 200名 (成果 0名) (2) 個人旅行者向け「フルーツチケット」チラシの配布とその利用を目的とした福島市訪問者の獲得 配布2000枚 (成果2000枚) / 実来訪者100人 (成果4人) (3) 商談件数 20社 (成果 20社)
事業協力体制 (主催・共催・協賛・後援)	福島市観光コンベンション協会 福島市観光交流推進室
売上／年	0円
費用／年	1,854,104円
売上総利益／年	0円
公益事業補助金投入額／年	0円
協会自主財源投入額／年	1,854,104円
事務局員対応延べ人数／年	(1) 仙台市主催現地プロモーション 職員1名×3日間 (2) TOHOKU JAPAN 出展 職員3名×3日間
協会収益ROI	ROI 0.00 0円 ÷ (210,000円+480,000円)
経済波及効果を 受けた事業者数／年	資料で紹介している施設数43 (宿泊、体験、観光施設、土産店など) フルーツチケット利用事業者 1社 (4名)
地域への波及効果内容	
メディア報道回数／年	0回
メディア報道広告効果／年	-
SNS・WEB発信回数／年	-
SNS・WEBリーチ人数／年	-
来場者・購入者・申込者 総数／年	-
地域への波及効果 (額)	合計効果 12,000円 直接効果 12,000円 間接効果 0円
地域への波及効果換算額に 対するROI	ROI 0.00 0円 ÷ (2,334,104円)
特記事項	なし

事業名称	Y O Uは何しに福島へアンケート分析プロジェクト (令和6年4月1日～12月31日)
事業概要 (ROI対象外事業)	福島市内数地点で、観光旅行中の外国人に街頭アンケートを実施。福島市内への来訪目的やそこから見える誘客促進策の検討を行う。

事業名称	デジタルアンケート調査（ご宿泊ありがとうキャンペーン） (令和6年4月1日～令和7年3月31日)
報告担当者	高橋 康
事業内容	市内観光関連5団体（飯坂温泉観光協会、土湯温泉観光協会、高湯温泉観光協会、福島市旅館ホテル協同組合、当会）会員等の宿泊施設86軒に協力いただき、福島の名産品を賞品とした来訪者デジタルアンケート調査を実施。合計14,000名を超える宿泊者に回答いただき、福島市や宿泊した施設、市内観光スポット等に対する満足度、域内消費額など、収集したデータを分析して、更なる地域ブランディングに役立てる。集計データは分析して『見える可』を行い、協力施設に対して報告会を行う。
事業目的	①来訪者の特徴をマクロ、ミクロ両面から分析することで、当会が地域DMOとして各種施策を展開するうえでの基礎データを収集する。 ②分析結果を宿泊施設等に共有することで、各施設の事業戦略策定に役立ててもらう。
事業目標（K P I）	定量目標 ・回答者 15,325名（前年調査実績） 成果 14,814名 達成率 96% 定性目標 ・市内全ての宿泊施設に協力いただくとともに、収集・分析した。データを1軒でも多い宿泊施設の戦略策定に活用いただく。
事業協力体制 (主催・共催・協賛・後援)	主催 福島市観光コンベンション協会 協力 飯坂温泉観光協会、土湯温泉観光協会、高湯温泉観光協会、福島市旅館ホテル協同組合及び当会会員宿泊施設、前記以外で宿泊割等キャンペーンに参加している施設
売上／年	0円
費用／年	1,466,505円
売上総利益／年	0円
公益事業補助金投入額／年	0円
協会自主財源投入額／年	1,466,505円
事務局員対応延べ人数／年	2名 250,000円
協会収益ROI	ROI 0.00 0円 ÷ (1,466,505円 + 250,000円)
経済波及効果を 受けた事業者数／年	13社（賞品提供事業者、印刷会社）
地域への波及効果内容	1,466,505円
メディア報道回数／年	－
メディア報道広告効果／年	－
SNS・WEB発信回数／年	－
SNS・WEBリーチ人数／年	－
来場者・購入者・申込者総 数／年	応募者 14,814名
地域への波及効果（額）	合計 1,466,505円 直接効果 1,466,505円

	間接効果 0円
地域への波及効果換算額に対するROI	ROI 0.85 1,466,505円 ÷ (1,466,505円 + 250,000円)
特記事項	・当事業のROIは低い、地域DMOとしてデータに基づく地域づくりを進めるうえでは欠かすことのできない事業となっている。 ・収集した個別データは希望する協力施設に対してフィードバックしている。

6-1-2 「内発循環」戦略事業

事業名称	果実規格外品供給の仕組み作り（配送支援・開発支援） （令和6年4月1日～令和7年3月31日）
事業概要 （ROI対象外事業）	域内小規模サプライチェーンの欠如が認められたことから、現実的問題解消の足掛かりとして、フルーツに関するサプライチェーンの安定化を企図するため市内飲食事業者に安定的に供給するための配送支援。及び、桃を中心としたフルーツ（規格外品）を活用した更なる創出を目的として、事業者同士の強みを融合させるような新しいバリューを出現させるための開発支援。

6-1-3 「関係人口拡大」戦略事業

事業名称	バリアフリーツーリズム事業 （令和6年4月1日～令和7年3月31日）
報告担当者	佐藤 由香利
事業内容	①視覚障害者の花見山モニターツアーの企画運営 ②聴覚障害者おもてなし講座の企画運営 ③心のバリアフリー出前講座での普及活動
事業目的	①視覚障害の方でも花見山で花に触れ、香りをかいで快適な花見が出来ることの周知と満足度向上および視覚障害者に対する理解促進 ②福島市内で11月に開催される「第58回全国ろうあ青年研究討論会」で多くの聴覚障害の方が来福することをきっかけに開催し、宿泊施設や懇親会会場のスタッフの方を中心に聴覚障害に対する理解促進及びおもてなし力向上を図る ③様々な障害ある方に対する具体的な配慮や気遣いなど理解促進および心のバリアフリーの普及促進
事業目標（KPI）	①モニターツアー参加者の満足度 目標：非常に満足 80% 成果：非常に満足100% 達成率：125% ②セミナー参加人数 目標：60名 成果：37名 達成率：62% ③出前講座依頼回数 目標：5回 成果：4回 達成率：80
事業協力体制 （主催・共催・協賛・後援）	主催：当会 共催：東北運輸局・福島市・福島市社会福祉協議会 協力：(株)MARS・大和自動車交通(株)・福島県聴覚障害者協会
売上／年	111,680円
費用／年	615,100円
売上総利益／年	111,680円
公益事業補助金投入額／年	615,000円
協会自主財源投入額／年	0円
事務局員対応延べ人数／年	職員5名 746,000円
協会収益ROI	ROI 0.08 111,680円 ÷ (615,100円 + 746,000円)

経済波及効果を 受けた事業者数／年	②おもてなし講座受講事業者数 18社
地域への波及効果内容	視覚障害の方が「遠慮して行きにくい」という思いの解消、およびふくしま花案内人の視覚障害の方に対する理解が広まり、行きたい時に行ける体制構築に繋がった。また、全国ろうあ青年研究討論会に参加された聴覚障害の方は、まちなか広場で開催された「うまいもの市」の出店事業者の皆様に「耳マーク」を掲示していただくよう働きかけ、出店事業者の理解促進及び聴覚障害の方の満足度向上に繋がった。
メディア報道回数／年	18回 ・新聞5回 ・オンラインメディア6回 ・TV4回 ・ラジオ3回
メディア報道広告効果／年	30,935,800円
SNS・WEB発信回数／年	観光ノート 5回 バリフリFacebook 25回 / Instagram 17回 / Twitter 12回
SNS・WEBリーチ人数／年	SNSリーチ数 14,589人 / WEBリーチ数 4,266人 効果額 898,838円
来場者・購入者・申込者 総数／年	-
地域への波及効果（額）	合計効果 32,449,738円 直接効果 615,100円 間接効果 31,834,638円
地域への波及効果換算額に 対するROI	ROI 23.84 32,449,738円 ÷ (615,100円 + 746,000円)
特記事項	【福島市心のバリアフリー出前講座受講者】 4/2 令和6年度福島市新規採用職員 60名 6/15 福島市心のバリアフリー推進隊 11名 2/26 福島大学附属中学校1年生 140名 【講演】 11/30 相馬地方基幹相談支援センター共生社会シンポジウム 42名

事業名称	先進地域の理論・技術導入の仕組み作り (令和6年4月1日～令和7年3月31日)
ROI算出対象外事業	地域や地域事業者に利益をもたらすための組織として国内外の先進地域の理論や技術の導入を図ることを目的に、積極的に市外組織等との連携を図る。

事業名称	ロケツーリズム事業 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)
報告担当者	金澤 千裕
事業内容	福島市ロケツーリズム推進会議ホームページやSNS(x, Instagram)管理・運営・修正業務。ロケ地巡り促進のための観光ノート連携業務。ロケ支援(ロケ地選定/ロケハン帯同/ロケ立ち会い)。ロケ支援事業者やエキストラ募集登録業務。
事業目的	ロケ後の経済波及効果を最大限に引き出し、効果を持続させ、シビックプライド造成ならびに市外観光客の誘客をはかる。
事業目標(KPI)	福島市(観光交流推進室)の事業目標に準ずる
事業協力体制 (主催・共催・協賛・後援)	福島市ロケツーリズム推進会議事務局(主:福島市/共催:当会/後援:福島市商工会議所など)
売上／年	0円
費用／年	110,125円
売上総利益／年	0円

公益事業補助金投入額／年	0円
協会自主財源投入額／年	110,125円
事務局員対応延べ人数／年	2名 4,080,000円
協会収益ROI	ROI 0.00 0円 ÷ (110,125円 + 4,080,000円)
経済波及効果を受けた事業者数／年	38社／年 ①NHK LIFE: 2 福島県立福島南高校/するがや ②BSよしもと 開運自転車: 7 工房おりをり/oncafe本店/ストリートふくしま/西根神社/摺上亭大鳥/ サテライト福島/郷土料理いろり庵 ③TBS セっかくグルメ: 5 中華さくら/喜多八/鳥政/メヒコ/満点とんかつ四季彩 ④TBS セっかくグルメ特番: 1 鳥政 ⑤テレビ朝日 帰れマンデー!: 10 川俣食肉店/一味庵/阿部留商店/十綱食堂/おららのコミセ/めんや佐々木/なかや菓子店/まつや物産店/おららの酒BAR/安達屋/玉子湯 ⑥NETFLIX 鬼ゴロシ: 13 笑夢/サイトウ洋食店/食彩ひとくち/のみくいだいじょうぶ/ベーカリータスパン/はみべん/バンオ/酔ってっとなおみ/ラウニオン/カンパイバル/スペインバルカメレオン/ROOM CAFE/中野屋菓子舗
地域への波及効果内容	帰れマンデー!!とセっかくグルメ!!の放送直後は夕方までお客様の来店が後を絶たなかったと撮影協力店舗から報告を受けた。 放送後半年以上経っても県外からのお客様が「テレビを見て」と来店しているとのこと。
メディア報道回数／年	6回／年 《内訳》 NHK「LIFE! 春」 (広告換算0円) 開運自転車でイイところ行ってみよう(広告換算 24,001,200円:1時間) バナナマンのセっかくグルメ!!(広告換算 252,000,000円:1時間) バナナマンのセっかくグルメ!!年末特番 (広告換算 42,000,000円:10分) 帰れマンデー!(広告換算 504,000,000円:2時間) Netflix映画「鬼ゴロシ」(広告換算 28,380,924円:10分)
メディア報道広告効果／年	850,382,124円／年
SNS・WEB発信回数／年	ロケツーリズム発信回数: Instagram4回、X21回、公式HP: 4回 福島市観光ノートロケ発信回数: Instagram5回、X10回 福島市観光ノートHP: 5回
SNS・WEBリーチ人数／年	《ロケツーリズム》92,358 (Instagram: 851、X: 91,507) 《福島市観光ノート》119,264 (Instagram: 41,018、X: 78,246)
来場者・購入者・申込者 総数／年	エキストラ希望者38名増 協力事業者 35社増
地域への波及効果(額)	合計効果 850,382,124円 直接効果 0円 間接効果 850,382,124円
地域への波及効果換算額に 対するROI	ROI 202.94 850,382,124円 ÷ (110,125円 + 4,080,000円)
特記事項	ロケハンに同行することで放送前にロケ地となった店舗や場所を把握できるようになり、放送直後にロケ地巡りを促す記事を観光ノートに掲載できるようになった。 ロケツーリズム協議会ではバラエティは経済効果の即効性はあるが持続性がないといわれてきたが、観光ノートに記事を残すことで、遠方に住む人が自分のタイミングで半年後、数年後に店舗を訪れるという流れも作れるようになった。

6-1-4 「認知・理解・共感獲得」 戦略事業

事業名称	自社記事発信型のWEBサイト機能強化（福島市観光ノート） （令和6年4月1日～令和7年3月31日）
報告担当者	横山佳代
事業内容	（オウンドメディア）自社記事発信型WEBサイトの更なる機能強化 （アールドメディア）SNSの更なる機能強化
事業目的	デジタル化への移行に伴い、変化する消費者マインドを的確に捉え、市内事業者やプロジェクトと消費者を繋げるためOMO（Online Merges with Offline）＝顧客の目線で観光案内所とwebサイトを融合したマーケティングに対応する。観光案内所と各種デジタルツールの運用を戦略的に統合し相互を行き来させながら、顧客を実際消費に繋げて行く。キーワードとして、女性マーケットとペルソナマーケットにこだわり、経済波及効果を高めていく。
事業目標（KPI）	（オウンドメディア）自社記事発信型WEBサイトの更なる機能強化 1. 目標KPI PV（アクセス数）：年間430万／実績2024年度440万 2. 目標KPI UU（ユーザー数）：年間200万／実績2024年度180万 （アールドメディア）SNSの更なる機能強化/KPI 1. フォロワー数…KPI 6,000人（有名企業フォロワー数5,000人～1万人） 成果／Facebook 4,355人 成果／Instagram 7,418人 成果／X（旧Twitter） 6,626人 2. リーチ率…KPI 33%（フォロワー1万人以下の平均） 成果／Facebook 22% 成果／Instagram 57% 成果／X（旧Twitter） 測定なし 3. エンゲージメント率…KPI（平均4%） 成果／Facebook 7% 成果／Instagram 2% 成果／X（旧Twitter） 計測なし
事業協力体制 （主催・共催・協賛・後援）	主催：当会 協力：(株)マインドファクトリー
売上／年	0円
費用／年	7,046,538円
売上総利益／年	0円
公益事業補助金投入額／年	5,000,000円
協会自主財源投入額／年	2,046,538円
事務局員対応延べ人数／年	職員1名／3,444,000円
協会収益ROI	ROI 0.00 0円 ÷ (7,046,538円 + 3,444,000円)
経済波及効果を 受けた事業者数／年	観光事業者 91 温泉宿泊事業者 32 グルメ・お土産事業者 217 ふるさと納税事業者 40 イベント主催者 246
地域への波及効果内容	0円
メディア報道回数／年	新聞3回オンラインメディア6回
メディア報道広告効果／年	10,654,600円 ＜新聞＞民友新聞、民報新聞、毎日新聞 ＜オンラインメディア＞民友ネット、47NEWS

SNS・WEB発信回数／年	Instagram 110回 Facebook 110回 X 247回 オウンドメディア記事発信 123回
SNS・WEBリーチ人数／年	Instagram 430,662人 Facebook 100,776人 X 294,189人（インプレッション） オウンドメディア ユーザー数1,813,041人／アクセス数4,422,355回 ＜効果額合計＞ Instagram 1,072,864円 Facebook 354,672円 X 654,418円 オウンドメディア 884,471,000円 （合計）886,552,954円
来場者・購入者・申込者 総数／年	無し
地域への波及効果（額）	合計効果 897,207,554円 直接効果 0円 間接効果 897,207,554円
地域への波及効果換算額に 対するROI	ROI 85.52 $897,207,554円 \div (7,046,538円 + 3,444,000円)$
特記事項	2/14宿泊予約機能、ファミリー会員機能稼働（改修事業も含む）

事業名称	観光案内所運営事業 （令和6年4月1日～令和7年3月31日）
報告担当者	柳沼亜希
事業内容	・人対人（リアルメディア）による交流拠点 ・米国デンバースタイルによるハイタッチ型おもてなし案内
事業目的	①市民と共に作るおもてなし交流 ②対面案内によるハイタッチ型の接点づくり ③福島の魅力発信による関係人口拡大 ④来訪者回遊による経済波及効果の拡大 ⑤ふるさと納税や移住への誘引
事業目標（KPI）	1. 定量目標 ①来訪者 A ・目標:40,000人/年 ・成果:38,504人 ・達成率:96% ②レコメンドサイトによる評価 B. Googleビジネスプロフィール ・目標:評価5 ・成果:4.4 ・達成率:88% C. トリップアドバイザー ・目標:評価5 ・成果:3.5 ・達成率:70% ③デジタルサイネージによる情報発信 イベント情報配信掲載 D 〈市内イベント〉 ・目標:250件 ・成果:242件 ・達成率:97% E 〈11市町村関連〉 ・目標:60件 ・成果:71件 ・達成率:118% ④タッチ式デジタルサイネージコンテンツ利用 F. 方言クイズ ・目標:350件 ・成果:501件 ・達成率:143% G. 温泉クイズ ・目標:200件 ・成果:271件 ・達成率:136% H. 信夫山クイズ（9月25日～）

	・目標：60件 ・成果：93件 ・達成率：155% 2. 定性目標 地域の情報や魅力を紹介し、ファンづくりを行い関係人口拡大に努める。市内回遊につなげることで経済波及効果を図る。
事業協力体制 (主催・共催・協賛・後援)	・主催：当会 ・協賛：地元クリエイター3社 ・協力：福島市、多言語市民コンシェルジュ、市民ジュニアコンシェルジュ、福島県立視覚支援学校
売上／年	0円
費用／年	10,269,417円
売上総利益／年	0円
公益事業補助金投入額／年	9,271,049円
協会自主財源投入額／年	998,268円
事務局員対応延べ人数／年	職員3名、パート職員3名 (4,940,000円)
協会収益ROI	ROI 0.00 0円 ÷ (10,269,417円 + 4,940,000円)
経済波及効果を 受けた事業者数／年	・地元クリエイター3社 ・案内による観光施設、宿泊施設、飲食店、販売店、キャンペーン参加事業者、交通事業者
地域への波及効果内容	・来訪者市内観光PR 38,504人 ・電話による観光PR 2,146件 ・キャンペーンによる市内回遊促進
メディア報道回数／年	・新聞78回 (花見山開花情報76回含む) ・オンラインメディア 0回・メディア 1回
メディア報道広告効果／年	・合計：12,800,000円 ・新聞：12,584,000円 ・オンラインメディア：0円 ・メディア：216,000円
SNS・WEB発信回数／年	福島市観光ノート：11回 SNS：92回
SNS・WEBリーチ人数／年	福島市観光ノート ・リーチ：361,776人 SNS ・リーチ：178,168人 ・アクション：7,625回
来場者・購入者・申込者 総数／年	来訪者数：38,504人 (内、外国人1,804人)
地域への波及効果 (額)	合計効果 88,359,316円 直接効果 0円 間接効果 88,359,316円
地域への波及効果換算額に 対するROI	ROI 5.80 88,359,316円 ÷ (10,269,417円 + 4,940,000円)
特記事項	【花回廊デジタルラリー】 ・スタンプポイント (4月1日～6月30日) 【ふくしまシティーハーフマラソン大会】 ・福島県立視覚支援学校協力によるクイックマッサージ体験コーナー開設 (5月19日) 【ウルトラマンARスタンプラリー in ふくしま2024】 スタンプポイント (7月11日～11月30日) スタンプ利用数：1,309 【移住相談窓口コーナー開設】 ・定住交流課 (8月10日～8月16日) 【展示】 ・吾妻山麓ふく酒街道 (5月3日～6月25日) ・信夫山ジオラマ展示 (10月15日～2月21日) ・ふるさと納税紹介コーナー (4月1日～3月31日)

事業名称	人対人による交流拠点のさらなる強化・市民多言語コンシェルジュ事業 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)
報告担当者	柳沼亜希
事業内容	・様々な言語を得意とする市民多言語コンシェルジュと共にハイタッチ型のファンづくり
事業目的	①対面案内によるハイタッチ型のファンづくり ②福島の魅力発信による関係人口拡大 ③来訪者回遊による地域経済波及効果の拡大 ④訪日外国人への対応 ⑤未来の観光人材育成
事業目標 (KPI)	1. 定量目標 ・来訪者: 40,000人 ・外国人: 1,800人 2. 定量成果 ・来訪者: 38,504人 ・外国人: 1,804人 3. 目標達成率・来訪者: 96% ・外国人100%
事業協力体制 (主催・共催・協賛・後援)	・主催: 当会 ・協賛: 多種多様なキャリアを持つ市民の参画 (講師、ライター、子育て世代、引退世代、学生)
売上/年	0円
費用/年	3,803,073円
売上総利益/年	0円
公益事業補助金投入額/年	3,650,000円
協会自主財源投入額/年	153,073円
事務局員対応延べ人数/年	・多言語市民コンシェルジュ 11名 ・ジュニア・コンシェルジュ 2名 ・1日3名×3h 3交代
協会収益ROI	ROI 0.00 0円 ÷ (3,803,073円 + 0円)
経済波及効果を 受けた事業者数/年	—
地域への波及効果内容	案内を通じ地域内の各施設(観光施設、宿泊施設、飲食店、キャンペーン参加事業者)に送客
メディア報道回数/年	—
メディア報道広告効果/年	—
SNS・WEB発信回数/年	—
SNS・WEBリーチ人数/年	—
来場者・購入者・申込者 総数/年	来訪者数: 38,504人(内、外国人1,804人)
地域への波及効果(額)	合計効果 6,498,353円 直接効果 3,803,073円 間接効果 2,695,280円
地域への波及効果換算額に 対するROI	ROI 1.70 6,498,353円 ÷ (3,803,073円 + 0円)
特記事項	なし

事業名称	SNSの分析調査事業
事業概要 (ROI対象外)	SNS評価の良し悪しを問わず、口コミを奨励することで、消費や来訪意欲を向上させるための取組。ソーシャルインサイトを年間契約している。

事業名称	リアル出展プロモーション (令和6年4月1日～令和7年3月31日)
報告担当者	横葉 純一
事業内容	(1) 国内のイベントや催事への出展 (2) 関連企業との連携を活用した福島市の認知度向上 ■出展イベント(来場者数) 1. やついフェス(2万人) 0-EAST等渋谷エリア9つの音楽ホール等をジャックして約200組のアーティストや芸人が出演する音楽イベント。サクランボの販売や桃グッズ等の販売を通じて観光PRを行った 2. MOMOテラス(3000人) 京都市伏見区桃山地区にあるショッピングセンター「MOMOテラス」内での桃の販売促進イベントへ出展。福島市の他岡山県なども出展。桃約3000個を販売。 3. 仙台市moreTOHOKUマルシェ(約5000人) 東北の交流人口の拡大とまちの賑わい創出を図るため、東北の自治体や観光協会等が出展。桃の実販売と桃フロゾンの販売を通じて、福島市の桃のPRを行った 4. LIVE AZUMA あずま総合運動公園で開催された音楽フェスへの出展。観光PRと桃フロゾンの販売 5. 仙台駅構内福島市PRブース プレDCの開催直前の告知を目的にJR福島駅・JAふくしま未来と協業し、仙台駅構内2階イベントスペースで福島市の農産物販売とプレDCの告知活動を行った
事業目的	首都圏、関西圏、仙台圏での福島市の観光の魅力を発信し、観光地福島市の認知度向上を目指し、出展PR活動を実施するとともに、福島市を代表する果物「桃」の販売会や、桃ジュース・フロゾンの販売を通じてふくしまフルーツホリデーのPRを行う
事業目標(KPI)	(1) イベント参加・出展件数 5件 (2)
事業協力体制 (主催・共催・協賛・後援)	・主催：当会 ・事業連携：JR福島駅、福島中央青果卸売株式会社、JAふくしま未来、観光農園協会事業者
売上／年	2,170,829円
費用／年	2,851,254円
売上総利益／年	0円
公益事業補助金投入額／年	0円
協会自主財源投入額／年	680,425円
事務局員対応延べ人数／年	職員のべ28人日
協会収益ROI	ROI 0.62 $2,170,829 \div 3,501,254$ 円(事業費2,851,254円+人件費650,000円)
経済波及効果を 受けた事業者数／年	商品販売に係る仕入れ事業者 10社
地域への波及効果内容	販売用物品の仕入れ購入による直接効果 観光PRを介して商品及び観光施設等の紹介
メディア報道回数／年	・テレビ報道(宮城県内テレビ局夕方ニュース)3件
メディア報道広告効果／年	792,000円
SNS・WEB発信回数／年	—
SNS・WEBリーチ人数／年	—
来場者・購入者・申込者 総数／年	来訪者数：1,650人(ブース内来場及び購入者数)

地域への波及効果（額）	合計効果 2,962,829円 直接効果 2,170,829円 間接効果 792,000円（来場者に対する波及効果も含む）
地域への波及効果換算額に対するROI	ROI 0.84 2,962,829円 ÷ 3,501,254円
特記事項	なし

事業名称	新幹線来訪者へのウェルカム演出（列車発車メロディ） （令和6年4月1日～令和7年3月31日）
事業概要 （ROI対象外事業）	福島駅発車メロディを古関メロディにするためのJASRAC利用料

事業名称	福島市観光ガイドブック等の制作 （令和6年4月1日～令和7年3月31日）
事業概要 （ROI対象外事業）	福島市への観光客誘致活動を実施するにあたり、本市の持つ観光資源やモデルコースを掲載したパンフレットを作成し、本誌の魅力を紹介するとともに、本市への旅行意欲を刺激し誘客につなげる。 ・花見山ガイドマップ日本語（4.5万部） ・花見山ガイドマップ英語（8千部） ・乳白バック（2万枚）

事業名称	新・福島市観光ガイドブック制作 （令和6年4月1日～令和7年3月31日）
事業概要 （ROI対象外事業）	最も需要の高い「福島市観光ガイドブック」をデザインも含めて全面改訂。完成した「新福島市観光ガイドブック」は市内の観光関係施設等へ広く配布して、本市の魅力を紹介するとともに、本市への旅行意欲を刺激し誘客につなげる。 ・福島市観光ガイドブック（4万部）

6-1-5 「MICE誘致」 戦略事業

事業名称	M I C E 誘致支援 （令和6年4月1日～令和7年3月31日）
報告担当者	村田 崇
事業内容	国際、国内M I C Eの開催を福島市に誘致するため、大会主催者である各種学会、大学教授、研究者、ミーティングプランナーなどへ継続的な営業活動を行う。また、年に数回開催されるM I C E商談会にも福島市の担当課と共に積極的に出展し、誘致活動を行う。また、開催支援についても補助金を始め、各種支援メニューの開発、提供を行っている。
事業目的	・M I C E開催中における市内への経済波及効果の最大化 ・開催後の関係人口、交流人口の構築
事業目標（KPI）	①営業・商談件数 50 件 （実績：72件、達成率144%） ②開催支援対応件数（補助金含） 30 件 （実績：38件、達成率127%） ③福島市での開催における目的、メリット、魅力などを紹介し、開催実現につなげる。 ④開催支援を通して、地元ステークホルダーへの利益貢献
事業協力体制 （主催・共催・協賛・後援）	主催：福島市観光コンベンション協会 協力：福島市（コンベンション推進課）

売上／年	0円
費用／年	3,383,818円
売上総利益／年	0円
公益事業補助金投入額／年	3,000,000円
協会自主財源投入額／年	383,818円
事務局員対応延べ人数／年	職員2名 4,036,000円
協会収益ROI	ROI 0.00 0円 ÷ (事業費 3,383,818円 + 人件費 4,036,000円)
経済波及効果を 受けた事業者数／年	市内19社
地域への波及効果内容	開催誘致、支援に関わる物品購入（日本酒、ジュース、菓子、記念品等）、会場内での物品販売（果物、弁当、お菓子等）、歓迎アトラクション、交通手配（大型バス）等
メディア報道回数／年	－
メディア報道広告効果／年	－
SNS・WEB発信回数／年	－
SNS・WEBリーチ人数／年	－
来場者・購入者・申込者 総数／年	－
地域への波及効果（額）	合計効果 1,685,472円 直接効果 1,685,472円 間接効果 0円
地域への波及効果換算額に 対するROI	ROI 0.22 1,685,472円 ÷ (3,383,818円 + 4,036,000円)
特記事項	開催地選定における現地視察計3件を実施（内1件は福島市での開催決定）

6-2 補助金活用事業

事業名称	【国補助】地域一体となった観光地・観光産業の 再生高付加価値化事業/面的DX推進 (令和6年4月1日～12月31日)
報告担当者	三宅 晃司
事業内容	面的DX推進事業
事業目的	宿泊施設の生産性改善やCS向上を目的として、PMSの導入促進を図るほか、宿泊施設や当協会が保有している観光関連データの可視化とフィードバックを行う
事業目標（KPI）	・データ連携施設数20施設 ・データを用いた戦略立案スキルの取得
事業協力体制 (主催・共催・協賛・後援)	・観光庁「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」を活用して実施 ・実施主体：福島市観光コンベンション協会 ・委託事業者：(株)AreaLinc、紫彩
売上／年	0円
費用／年	5,501,100円
売上総利益／年	0円
公益事業補助金投入額／年	2,500,000円
協会自主財源投入額／年	3,001,100円
事務局員対応延べ人数／年	1名 1,200,000円

協会収益ROI	ROI 0.00 0円 ÷ (5,501,100円 + 1,200,000円)
経済波及効果を 受けた事業者数/年	10社（データ連携施設）
地域への波及効果内容	データ連携し、稼働率の可視化を進めたほか、当会で保有している各種データの可視化と公開を行い、レベニューマネジメント等に生かしていただいている。
メディア報道回数/年	－
メディア報道広告効果/年	－
SNS・WEB発信回数/年	－
SNS・WEBリーチ人数/年	－
来場者・購入者・申込者 総数/年	－
地域への波及効果（額）	0円
地域への波及効果換算額に 対するROI	ROI 0.00 0円 ※E B Mの基盤となるデータを提供することで 波及効果はあるが、数値化しづらい
特記事項	令和5年度からの2か年事業

事業名称	【国補助】DMO版OTA兼CRM汎用モデルの構築事業 (令和6年4月1日～令和7年2月28日)
報告担当者	三宅 晃司
事業内容	DMO版OTA兼CRM汎用モデルの構築事業
事業目的	「福島市観光ノート」内で宿泊予約ができる機能を保有するとともに、本予約機能を通じた顧客情報やその他協会保有の顧客情報を一元管理し、マーケティングできる機能を実装する。
事業目標（KPI）	・販売宿泊施設数10施設(R6末)
事業協力体制 (主催・共催・協賛・後援)	観光庁「全国の観光地・観光産業における観光DX推進に関するマーケティング強化モデル実証事業」を活用して実施 ・委託事業者：tripla株式会社、株式会社マインドファクトリー
売上/年	963,830円
費用/年	14,582,860円
売上総利益/年	0円
公益事業補助金投入額/年	16,702,450円
協会自主財源投入額/年	0円
事務局員対応延べ人数/年	3名 ※本事業に係る人件費は補助金の中より拠出
協会収益ROI	ROI 0.06 963,830円 ÷ (14,582,860円 + 0円)
経済波及効果を 受けた事業者数/年	－
地域への波及効果内容	福島市観光ノート内に予約機能を持つことで、宿泊事業者が割安な手数料で販売チャネルを増やせるほか、地域一体となった顧客管理とマーケティングを行うことができる。
メディア報道回数/年	5回（民報2回、民友2回、毎日1回）
メディア報道広告効果/年	5,220,000円
SNS・WEB発信回数/年	2回
SNS・WEBリーチ人数/年	0回
来場者・購入者・申込者	予約件数 19件

総数／年	
地域への波及効果（額）	合計効果 11,403,830円 直接効果 6,183,830円 間接効果 5,220,000円
地域への波及効果換算額に対するROI	ROI 0.78 11,403,830円 ÷ (14,582,860円+0円)
特記事項	※R6年度の投資額は、開発費が主であり、次年度以降は固定費支出が年50万円(税別)となる。

7 メディア掲載実績

7-1 新聞掲載実績

<福島市観光案内所>		
掲載日	新聞名	タイトル
5.11(土)	福島民報	ストラップ作ろう！ＪＲ福島駅 観光案内所で体験会
5.21(火)	福島民友	疲れ癒すマッサージ
8.15(金)	福島民報	移住相談窓口あすまで開設
9.20(金)	福島民友	ベトナム災害支援へ４か所に募金箱設置
12.17(火)	福島民報	福島市ふるさと納税返礼品ももりんグッズ登録
<西口大型ビジョン>		
掲載日	新聞名	タイトル
5.14(火)	福島民報	地元力士に声援 福島駅西口で放映
5.14(火)	福島民友	若元春に熱い声援 福島でパブリックビューイング
5.27(月)	福島民報	大波３兄弟に声援 ＪＲ福島駅西口でパブリックビューイング
5.27(月)	福島民友	福島駅前で熱い声援
11.25(月)	福島民友	来場所、兄弟三役期待
11.25(月)	福島民報	九州場所千秋楽パブリックビューイング
1.13(月)	福島民友	福島でも活躍に歓声【西口エールビジョン】
1.13(月)	福島民報	福島でパブリックビューイング市民ら声援【西口エールビジョン】
<ふくしまバリアフリーツアースセンター>		
掲載日	新聞名	タイトル
4.14(日)	朝日新聞	視覚障がい者が花見山を楽しむ
9.4(水)	福島民報	バリアフリー推進を
9.15(金)	福島民友	心のバリアフリー宿泊施設現状共有
2.13(木)	福島民友	車いすバス乗車課題や悩み共有
2.13(木)	福島民報	バリアフリー理解深める
<福島市ふるさと納税>		
掲載日	新聞名	タイトル
7.26(金)	福島民報	福島市の返礼品「墓じまい」登場
7.26(金)	福島民友	福島市、返礼品に墓じまい
1.9(木)	福島民友	ふるさと納税 20億円超
1.16(木)	福島民報	ふるさと納税 20億円
<ＵＦＯ研究所>		
掲載日	新聞名	タイトル
5.16(木)	福島民報	地酒開発や関連都市連携 ＵＦＯも人も来て
5.16(木)	福島民友	ＵうまいＦ福島のＯお酒開発へ

5. 27(月)	福島民友	宇宙人も夢中!?酒米植え UFOの里づくり第1弾
5. 28(火)	福島民報	水田に「夢の香」植える
6. 22(土)	福島民友	あすUFOの日まつり
7. 3(水)	福島民友	銀河イメージの酒 名称募る
7. 5(金)	福島民報	UFO地酒 名称募集
9. 15(日)	福島民友	UFOの里酒米稲刈り
9. 20(金)	福島民報	地酒、12月にも誕生
10. 11(土)	福島民友	UFOの里+名物円盤餃子
10. 14(月祝)	福島民報	地酒の名は「宙飛ぶ宴絆」
11. 8(金)	福島民友	あす、10日「UFOフェス」
11. 10(日)	福島民報	「宇宙人」が列 福島市飯野でUFOフェス
11. 10(日)	福島民友	飯野に「宇宙人」100人 フェス全国からファン集う
11. 12(火)	福島民友	「宇宙人」飯野を満喫
12. 17(火)	福島民報	宇宙人も絶賛!?の地酒誕生
12. 17(火)	福島民友	宇宙が見えるUFO酒
<ふくしまピーチホリデイ>		
掲載日	新聞名	タイトル
5. 12(日)	毎日新聞	おいしいのに輸送できない…完熟の桃を味わって
6. 4(火)	福島民報	桃の秘密分かった
6. 6(木)	毎日新聞	「桃の実かわいい」 福島児童らが農作業体験
6. 8(土)	福島民友	モモの成長 秘密学ば 福島の果樹園 小学生ら農業体験
6. 29(土)	福島民報	「ももまみれ図鑑&MAP」完成 8品種擬人化、魅力紹介
7. 1(月)	毎日新聞	福島市を「桃まみれ」に
7. 3(水)	日本農業新聞	桃をテーマに誘客
7. 6(土)	福島民報	台湾からいっそう誘客を 県が現地で観光商談会
7. 7(日)	福島民友	見つけて推しモモ キャラ化品種ごとPR
7. 13(土)	福島民報	特別メニューや桃狩り満喫を ピーチホリデイ開始
8. 17(土)	福島民友	桃収穫「甘さの違い驚き」
10. 16(土)	福島民報	モモで福島市の観光を盛り上げる
11. 27(水)	毎日新聞	規格外の桃ピュールに
12. 11(水)	日本農業新聞	果実の加工技術 農家などが学ぶ
12. 14(土)	毎日新聞	果樹園で収穫手伝い
1. 27(月)	福島民友	規格外のモモを逸品に
1. 27(月)	福島民友	甘みや香り生かしピュール開発
<ふくしまアップルホリデイ>		
掲載日	新聞名	タイトル
10. 25(金)	福島民報	夜の果樹園 幻想的
10. 26(土)	福島民友	夜の果樹園 リンゴきらり
11. 19(火)	福島民友	アップルホリデイ2024 (奥の細道コーナー)

<協会事業>		
掲載日	新聞名	タイトル
6.15(土)	福島民友	ビジネスイベントの誘致推進
6.18(火)	福島民報	多様性から観光学が しいたけクリエイティブ本郷さんが講演
7.12(金)	福島民友	独自システムで宿泊予約機能
7.12(金)	福島民報	ウェブサイト「福島市観光ノート」旅館、ホテル予約・決済可に
2.19(水)	福島民友	宿泊予約機能を追加 福島市観光サイト 直接的な集客へ
3.20(木)	福島民報	ウェブサイトに旅館・ホテルの予約機能を追加
3.24(月)	毎日新聞	福島の宿泊予約おまかせ 市観光協会 人気サイトさらに充実
<その他>		
掲載日	新聞名	タイトル
5.20(月)	福島民友	ロケ誘致拡大目指す 福島市推進会議
7.6(土)	福島民報	台湾から一層誘客を 県が現地で観光商談会
8.10(土)	福島民友	福島市きょうから移住相談窓口設置
8.21(水)	福島民友	本県舞台S F 青春映画 「海猿」安藤親広氏製作へ
8.21(水)	福島民報	本県舞台に製作へ S F 青春ラブコメディ映画
8.30(金)	福島民友	福島の撮影スポット紹介 映像関係者招きツアー
8.30(金)	福島民友	台湾の旅行会社福島市の観光地を視察 (奥の細道コーナー)
9.4(水)	福島民報	福島の魅力体感して 温泉や果樹園台湾旅行会社視察ツアー
9.12(木)	福島民報	県産モモ直営店設置 タイ・バンコクフードシステム
9.12(木)	福島民友	知事、タイで観光誘客 日系スーパーでモモを試食販売
9.12(木)	福島民友	県産果物、タイへ輸出拡大へ 高級スーパーに専門店
11.21(木)	福島民友	岳温泉で台湾観光商談 県内初、旅行会社に魅力発信
11.21(木)	福島民報	県DMO連絡協が発足 DCへ観光連携強化
11.21(木)	福島民友	観光7団体、誘客へ連携 県DMO連絡協が発足
3.8(日)	福島民友	「国際会議観光都市」認定へ 福島市、学会など誘致加速
3.31(月)	福島民友	ロバート秋山さん飯野訪れ番組撮影

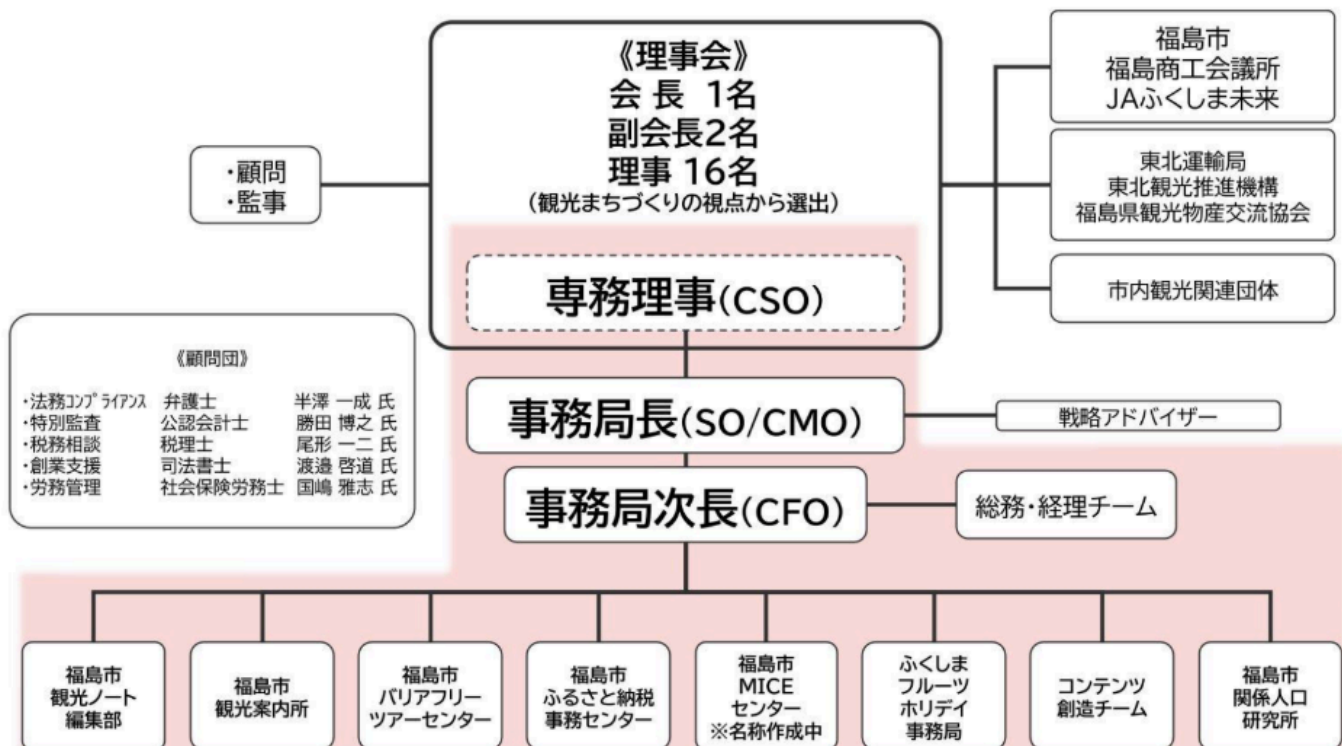
7-2 テレビ等放送実績

<ふくしまバリアフリーツアーセンター>		
放送日	メディア名	タイトル
4.13(土)	福島テレビ	「桃源郷」の花見山が見頃で多くの観光客 五感で楽しむ視覚障がい者向けツアーも
4.15(月)	福島中央テレビ	【花の匂いをかいで、触って…】 花見山で視覚に障がいがある人対象の花見ツアー・福島
4.17(水)	福島放送	【ふくしまみんなのSDGs】 視覚障がい者も楽しめる花見山ツアー
5.5(日)	福島中央テレビ	「ふくしま未来ストーリー」 花見山で視覚に障がいがある人対象の花見ツアー(再放送)
<ふるさと納税>		
放送日	メディア名	タイトル
8.2(金)	テレビユー福島	福島市の取り組みで墓じまい

<ふくしまピーチホリデイ>		
放送日	メディア名	タイトル
7.17(水)	NHK	はまなかあいづ 御とめ湯り 桃メニュー紹介
<ふくしまアップルホリデイ>		
放送日	メディア名	タイトル
11.18(月)	福島中央テレビ	スイーツや料理…とことんリンゴを味わう ふくしまアップルホリデイ
12.4(水)	福島中央テレビ	ピーチマンカフェ、Oncafe アップルホリデイ
<ロケツアーリズム>		
放送日	メディア名	タイトル
5.3(金祝)	NHK	「L I F E ! 春」2024「君の声が聴きたい」 プロジェクトとのコラボSP
<その他事業>		
放送日	メディア名	タイトル
8.30(金)	東日本放送	旬の果物で東北の魅力を発信 仙台・一番町で食のマルシェ ～moreTOHOKUマルシェ

8 事務局組織図

事務局編成



9 会議（主体的に開催した会議）

当会事業を円滑に実施するために開催した会議

会議名称	時期	場所	内 容
第1回最高経営会議 （ボード会議）	5月22日	キョウワグループ・ テルサホール	通常総会の開催について 就業規則の改定について 他
第1回理事会	5月27日	キョウワグループ・ テルサホール	令和6年度通常総会提出議案 他
通常総会	6月4日	エルティウエディング ・パーティエンポリアム	令和5年度事業報告 令和6年度事業計画（案）他
第2回最高経営会議 （ボード会議）	8月19日	キョウワグループ・ テルサホール	第2回理事会の開催について M I C E開催情報の会員への提供について 他
第2回理事会	8月28日	キョウワグループ・ テルサホール	ふくしまDC、大ゴッホ展について 新規入会希望者審査について 他
第3回最高経営会議 （ボード会議）	12月19日	キョウワグループ・ テルサホール	第3回理事会の開催について 大阪万博への出展について 他
第3回理事会	12月23日	キョウワグループ・ テルサホール	令和7年度事業概要の方向性について 海外プロモーション報告について 他
第4回最高経営会議 （ボード会議）	3月17日	キョウワグループ・ テルサホール	第4回理事会の開催について 役員等の異動と次期方向性について 他
第4回理事会	3月25日	キョウワグループ・ テルサホール	令和7年度事業計画及び事務局体制について 福島市観光ノート連動予約システムの運用開始 について 他

10 名義後援等

本市の観光振興に寄与すると認められる事業

	事業名称	開催日	場所	主催者
1	ウォークラリー福島大会2024	5/26	福島市中心市街地	特定非営利活動法人福島市 レクリエーション協会
2	ふくしま手づくりマルシェ2024	5/25～26	あづま総合 運動公園	手づくりマルシェ 実行委員会
3	第23回福島県理学療法士会 学術集会	10/14	パルセいいざか	一般社団法人 福島県理学療法士会
4	ふくしまミートフェスティバル 2024	7/5～7	まちなか広場	ふくしま食堂実行委員会
5	第35回ほろ酔いウォーク2024	7/5～6	飯坂温泉街	ほろ酔いウォーク 実行委員会
6	第19回福島きて！みて！ 呑んでラリー2024	8/27～28	福島駅前	福島きて！みて！呑んで ラリー実行委員会

7	第13回小学生ポスター展	9/21～29	こむこむ1階 にぎわい広場	非営利活動法人 子ども未来クラブ
8	道の駅ふくしまがやってきた in武蔵浦和SKY&GARDEN	7/14	武蔵浦和SKY& GARDEN	福島市フルーツエリア観光 推進協議会
9	道の駅ふくしまがやってきた inパークタワー晴海	7/21	パークタワー晴海	福島市フルーツエリア観光 推進協議会
10	福島夏祭り (ふくしま花火大会 ・福島わらじまつり)	花火大会： 7/27 わらじまつり ：8/2～4	花火大会： 信夫ヶ丘緑地、 信夫ヶ丘球場 わらじまつり： 国道13号信夫通り 、駅前通り、羽黒 神社	福島夏祭り実行委員会
11	ふくしまシルクロードの旅 ～武蔵浦和SKY&GARDEN発着プラ ン～	9/7～8	武蔵浦和SKY& GARDEN、福島市、 二本松市、川俣町	福島市フルーツエリア観光 推進協議会
12	ファッションキュレーターと巡 るふくしまシルクロードの旅	9/11～13	福島市、二本松市 、川俣町	福島市フルーツエリア観光 推進協議会
13	ふくしまシルクロードの旅 ～パークタワー晴海現地集合型 プラン～	9/14～15	パークタワー晴海 、福島市、二本松 市、川俣町	福島市フルーツエリア観光 推進協議会
14	福の森クラフトフェア	11/16～17	道の駅ふくしま	福の島クラフトフェア 実行委員会
15	第13回あづまTeshi-got市場	10/26～27	あづま総合運動 公園イチョウ並木	あづまTeshi-got市場 実行委員会事務局
16	第58回全国ろうあ青年 研究討論会inふくしま	11/2～4	福島学院大学宮代 キャンパス・ 駅前キャンパス	一般社団法人全日本 ろうあ連盟青年部
17	ふくしま地酒の陣2024	11/29～12/1	まちなか広場	並木通り商店街振興組合
18	つながるフェスタ	11/2～3	道の駅ふくしま	福島県県北地方振興局
19	ふくしま絹の道フェスタ with民家園ふれあいまつり	11/4	福島市民家園	福島市フルーツライン エリア観光振興協議会
20	わんわんウォーク2024in福島	11/23	まちなか広場	「わんわんウォーク2024 in福島」実行委員会
21	道の駅ふくしま×菊地製作所 連携イベント～熱気球で紅葉散歩 とロボット見学in福島おおぞそう インター工業団地	11/3	(株)菊地製作所 おおぞそう研究所	福島市フルーツライン エリア観光振興協議会
22	ふくしまシティハーフマラソン 2025	2025/5/18	誠電社 WINDYスタジアム (信夫ヶ丘競技場)	ふくしまシティ ハーフマラソン実行委員会
23	2025ふくしま花ウォーク	2025/4/5	まちなか広場	実湧満彩ふくしま路 ウォーク運営委員会
	第27回ふくしま吾妻荒川・ 花見山ツデーマーチ	2025/4/5～6		
24	第22回飯坂温泉太鼓まつり	2025/3/9	パルセいいざか	飯坂温泉太鼓まつり 実行委員会
25	飯坂温泉ミュージック フェスティバル 「おと酔いウォーク2025」	2025/4/12	飯坂温泉街	おと酔いウォーク 実行委員会

26	第25回しのぶの里 フォトコンテスト	～2025/6/30	—	公益財団法人 福島市振興公社
27	YouTube番組「アカペラ温泉」	2025/4/1 ～6/30 (配信予定)	—	株式会社ケンオリ
28	ビアフェスふくしま2025	2025/5/30 ～6/1	まちなか広場	ビアフェス実行委員会
29	ふくしま手づくりマルシェ2025	2025/5/24 ～25	あづま総合 運動公園	ふくしま手づくりマルシェ 実行委員会
30	第21回クマガイソウの里まつり	2025/5/3～18	福島市松川町水原 地区鎌倉山地内	水原の自然を守る会

令和6年度 収支決算について

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

令和6年度 一般社団法人 福島市観光コンベンション協会 収支決算書

【令和6年4月1日～令和7年3月31日】

(収入の部)

科目	予算額 (a)	決算額 (b)	増減 (b) - (a)	備考
I 事業活動収入				
1 受取会費	3,000,000	3,485,000	485,000	
(1) 会員会費収入	3,000,000	3,485,000	485,000	
2 事業収入	91,600,000	168,218,493	76,618,493	
(1) 受託事業収入①	0	12,017,999	12,017,999	
① 令和6年花見山観光客対応業務委託	0	6,424,000	6,424,000	
② 福島駅前軽トラ市情報発信事業業務委託	0	1,600,000	1,600,000	
③ ふくしまの特産品魅力発信等魅力拡散キャンペーン業務委託	0	990,000	990,000	
④ 福島市バリアフリーマップ更新業務委託	0	1,496,000	1,496,000	
⑤ 観光ルート作成AI導入業務委託	0	1,507,999	1,507,999	
(2) 受託事業収入②	89,600,000	147,317,964	57,717,964	
① ふるさと納税運営業務	89,600,000	147,317,964	57,717,964	寄附額の約6.4%+雑収入
(3) 販売事業収入	2,000,000	8,882,530	6,882,530	
① 案内所物販事業	2,000,000	5,092,472	3,092,472	ももりんグッズ、特産品販売等
② ビーチホリデイをフックとした誘客促進	0	81,000	81,000	規格外果物売上等
③ ポストコロナ誘客戦略(台湾プロモーション)	0	301,799	301,799	海外渡航費用売上等
④ 果実規格外品供給仕組みづくり(配送支援・開発支援)	0	1,124,750	1,124,750	規格外果物売上等
⑤ バリアフリー(マスタープランに則した活動)	0	111,680	111,680	講師謝金
⑥ リアル出展プロモーション	0	2,170,829	2,170,829	出展会場での商品売上等
3 受取補助金等	81,896,000	105,223,232	23,327,232	
(1) 市補助金	81,896,000	81,311,032	△ 584,968	
① 福島市組織運営補助金(観光)	73,124,000	73,124,000	0	市観光交流推進室
② 福島市組織運営補助金(MICE)	8,772,000	8,772,000	0	市コンベンション推進課
③ 福島市組織運営補助金(MICE)R5年度分	0	△ 584,968	△ 584,968	市コンベンション推進課(戻入)
(2) 国・県 他 補助金	0	23,912,200	23,912,200	
① 地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業(面的DX化事業)	0	2,500,000	2,500,000	国(観光庁)
② 全国の観光地・観光産業における観光DX推進に関するマーケティング強化モデル実証事業	0	16,702,450	16,702,450	国(観光庁)
③ (福島県)福島県観光関連事業者等誘客促進支援事業	0	1,882,000	1,882,000	ポストコロナ誘客戦略(台湾プロモーション)事業
④ (福島県)福島空港ビジネスサポート補助金事業	0	60,000	60,000	ポストコロナ誘客戦略(台湾プロモーション)事業
⑤ (福島県)地域特産品創出事業	0	1,731,750	1,731,750	県※ビーチホリデイ、アップルホリデイ
⑥ (福島市)地域資源を活用した観光コンテンツ創造支援事業	0	1,036,000	1,036,000	県※ビーチホリデイ、アップルホリデイ
4 受取寄附金等	0	0	0	
(1) 受取寄附金	0	0	0	
5 雑収入	0	166,224	166,224	
(1) 雑収入	0	166,224	166,224	
① 受取利息収入	0	21,024	21,024	
② 雑収入	0	145,200	145,200	
事業活動収入計	176,496,000	277,092,949	100,596,949	
II 投資活動収入				
1 投資活動収入	0	685,000	685,000	
敷金・保証金戻り収入	0	685,000	685,000	
(1) 出資金戻り収入	0	685,000	685,000	
投資活動収入計	0	685,000	685,000	
繰越金				
(1) 繰越金	19,250,053	19,250,053	0	
① 前年度繰越収支差額	19,250,053	19,250,053	0	
当期収入合計(A)	195,746,053	297,028,002	101,281,949	

(支出の部)

科目	予算額 (a)	決算額 (b)	増減 (b) - (a)	備考
I 事業活動支出				
1 事業費支出				
(1) 受託事業運営支出①	0	10,271,251	10,271,251	
① 令和6年花見山観光客対応業務委託	0	5,968,087	5,968,087	
② 福島駅前軽トラ市情報発信事業業務委託	0	1,216,339	1,216,339	
③ ふくしまの特産品 魅力発信等魅力拡散キャンペーン業務委託	0	816,090	816,090	
④ 福島市バリアフリーマップ更新業務委託	0	1,008,485	1,008,485	
⑤ 観光ルート作成AI導入業務委託	0	1,262,250	1,262,250	
(2) 受託事業支出②	30,000,000	79,934,519	49,934,519	
① ふるさと納税運営業務	30,000,000	79,934,519	49,934,519	返礼品送料一部 (33,770,542円) 含む
(3) 販売事業支出	1,000,000	1,108,241	108,241	
① 案内所物販事業	1,000,000	1,108,241	108,241	
(4) 地域貢献活動事業支出-「外貨獲得」	12,550,000	22,623,715	10,073,715	
① ピーチホリデイ、アップルホリデイを フックとした誘客促進	4,000,000	13,751,964	9,751,964	地域特産品創出事業補助金、地域資源 を活用した観光コンテンツ創出支 援事業補助金対象事業
② ポストコロナ誘客戦略 (台湾プロモーション)	2,000,000	5,465,875	3,465,875	福島県観光関連事業者等誘客促進支 援事業補助金、福島空港ビジネスサ ポート補助金対象事業
③ ポストコロナ誘客戦略 (東南アジアプロモーション)	2,000,000	1,854,104	△ 145,896	
④ ポストコロナ誘客戦略 (Youは何しに福島へ?アンケート)	50,000	85,267	35,267	
⑤ 体験商品づくり・販売促進	2,000,000	0	△ 2,000,000	
⑥ 来訪者が循環する仕組み作り	500,000	0	△ 500,000	
⑦ デジタルアンケート調査	2,000,000	1,466,505	△ 533,495	福島市宿泊ありがとうキャンペーン
(5) 地域貢献活動事業支出-「内発循環」	4,700,000	2,028,526	△ 2,671,474	
① ふるさと納税15億円プロジェクト	1,600,000	0	△ 1,600,000	
② 果実規格外品供給仕組みづくり (配送支援・開発支援)	2,100,000	2,028,526	△ 71,474	規格外品循環スキームによる配送
③ 新たな財源確保を目指すための研究活動	1,000,000	0	△ 1,000,000	
(6) 地域貢献活動事業支出-「関係人口拡大」	1,800,000	4,699,064	2,899,064	
① バリアフリー(マスタープランに則した活動)	400,000	455,430	55,430	
② バリアフリー(コンテンツの造成支援)	600,000	159,670	△ 440,330	
③ 先進地域の理論・技術導入	800,000	3,973,839	3,173,839	
④ ロケツーリズム	0	110,125	110,125	
(7) 地域貢献活動事業支出-「認知・理解・共感獲得」	19,960,000	20,970,655	1,010,655	
① WEBサイトの機能強化(福島市観光ノート)	5,000,000	5,284,338	284,338	
② 福島市観光ノートの機能改修	4,000,000	1,762,200	△ 2,237,800	
③ SNS活用の強化	500,000	0	△ 500,000	
④ 人対人による交流接点の強化(観光案内所)	3,650,000	3,803,073	153,073	コンシェルジュ
⑤ SNSの分析調査	600,000	666,600	66,600	ソーシャルインサイト
⑥ ふるさと納税を介した誘客促進強化	500,000	0	△ 500,000	
⑦ リアル出展プロモーション	2,000,000	2,851,254	851,254	
⑧ 有料デジタル広告/既存広告の告知展開	500,000	0	△ 500,000	
⑨ 誘客促進を目的とした勉強会	110,000	0	△ 110,000	
⑩ 新幹線ウェルカム演出	100,000	44,000	△ 56,000	
⑪ 観光ガイドブック制作	3,000,000	3,053,490	53,490	
⑫ 新・福島市総合観光ガイドブック制作	0	3,505,700	3,505,700	
(8) MICE誘致活動	3,000,000	3,383,818	383,818	
① 誘致対象コンベンション情報の整備	300,000	130,060	△ 169,940	
② MICE情報発信ツールの整備	1,000,000	1,479,830	479,830	
③ MICE商談会・展示会への出展/営業活動	1,200,000	1,619,671	419,671	
④ 国際組織との連携	150,000	0	△ 150,000	
⑤ 福島市ユニークベニュー開発	350,000	154,257	△ 195,743	
(9) 国 補助金活用事業	0	20,083,960	20,083,960	
① 地域一体となった観光地・観光産業の再生・ 高付加価値化事業(面的DX化事業)	0	5,501,100	5,501,100	
② 全国の観光地・観光産業における観光DX推進 に関するマーケティング強化モデル実証事業	0	14,582,860	14,582,860	
事業費支出合計	73,010,000	165,103,749	92,093,749	

科目	予算額 (a)	決算額 (b)	増減 (b) - (a)	備考
2 管理費支出				
(1) 管理費支出①-事務局	104,569,957	107,359,843	2,789,886	
① 給与手当	61,836,400	67,457,146	5,620,746	事務局、案内所、ふるさと納税
② 退職給付金支出	1,560,000	608,000	△ 952,000	
③ 福利厚生費	0	312,947	312,947	
④ 法定福利費	11,407,557	9,898,394	△ 1,509,163	
⑤ 会議費	600,000	380,460	△ 219,540	
⑥ 旅費交通費	456,000	461,224	5,224	
⑦ 渉外費	50,000	416,989	366,989	
⑧ 広告宣伝費	0	748,304	748,304	
⑨ 通信運搬費	1,350,000	950,050	△ 399,950	
⑩ 消耗品費	1,400,000	2,086,084	686,084	
⑪ 新聞図書費	20,000	53,400	33,400	
⑫ 修繕費	100,000	87,584	△ 12,416	
⑬ 印刷製本費	350,000	398,200	48,200	
⑭ 燃料費	100,000	157,296	57,296	
⑮ 光熱水料費	700,000	421,572	△ 278,428	
⑯ 賃借料	2,000,000	1,050,577	△ 949,423	
⑰ 地代家賃	2,500,000	2,613,600	113,600	
⑱ 火災保険料	640,000	573,988	△ 66,012	
⑲ 諸謝金費	10,500,000	11,695,000	1,195,000	委託スタッフ2名分を含む
⑳ 租税公課	1,800,000	25,407	△ 1,774,593	消費税等確定
㉑ 負担金	2,500,000	1,240,300	△ 1,259,700	
㉒ 委託費	3,000,000	3,499,850	499,850	業務委託スタッフ1名分
㉓ 支払手数料	1,700,000	2,217,911	517,911	
㉔ 寄付金	0	0	0	
㉕ 支払利息	0	0	0	
㉖ 雑支出	0	5,560	5,560	
(2) 管理費支出②-案内所	9,040,000	10,269,417	1,229,417	
① 福利厚生費	0	3,400	3,400	
② 広告宣伝費	0	0	0	
③ 旅費交通費	0	154,906	154,906	
④ 通信運搬費	450,000	398,039	△ 51,961	
⑤ 消耗品費	400,000	760,551	360,551	
⑥ 新聞図書費	90,000	96,180	6,180	
⑦ 修繕費	200,000	318,998	118,998	
⑧ 光熱水料費	1,100,000	723,815	△ 376,185	
⑨ 賃借料	700,000	168,114	△ 531,886	
⑩ 地代家賃	5,800,000	5,662,800	△ 137,200	
⑪ 委託費	0	653,430	653,430	案内所裝飾等
⑫ 支払手数料	300,000	334,216	34,216	
⑬ 雑支出	0	994,968	994,968	
(3) 法人税、住民税など	6,350,000	8,882,000	2,532,000	
① 法人税、住民税など	6,350,000	8,882,000	2,532,000	
管理費支出合計	119,959,957	126,511,260	6,551,303	
事業活動支出合計(B)	192,969,957	291,615,009	98,645,052	
事業活動 当期収支差額(A)-(B)	2,776,096	5,412,993	2,636,897	
II 投資活動支出				
1 投資活動支出	0	4,784,001	4,784,001	
特定資産取得支出	0	675,000	675,000	
└(1) 出資金取得支出	0	675,000	675,000	
固定資産取得支出	0	3,821,001	3,821,001	
└(1) 建物附属設備取得支出	0	2,045,420	2,045,420	
└(2) 什器備品購入支出	0	603,900	603,900	
└(3) その他の固定資産購入支出	0	1,171,681	1,171,681	
敷金・保証金支出	0	288,000	288,000	
└(1) 敷金支出	0	288,000	288,000	
投資活動支出計	0	4,784,001	4,784,001	
III 予備費支出			0	
1 予備費支出	2,776,096	0	△ 2,776,096	
支出合計	195,746,053	296,399,010	100,652,957	
次期繰越収支差額	0	628,992	628,992	

【参考】ふるさと納税事業

令和6年度 事業単体収支計算書 ※一部送料等の計算の都合、全体決算とは金額が異なる

令和6年度 福島市ふるさと納税

寄附金総額

2,137,990,000 円

(収入の部)

科目	予算額 (a)	決算額 (b)	増減 (b) - (a)	備考
I 事業活動収入				
1 ふるさと納税運営業務	509,600,000	754,202,787	244,602,787	
(1) 事務運営業務 受託事業収入	89,600,000	136,803,987	47,203,987	寄附額の約6.4%+雑収入
(2) 返礼品代金	420,000,000	617,398,800	197,398,800	寄付額の30%
2 雑収入	0	61,775	61,775	
(1) 受取利息	0	61,775	61,775	
事業活動収入計	509,600,000	754,264,562	244,664,562	
3 繰越金	311,905,502	311,905,502	0	
(1) 前年度寄附R5年度発送分返礼品代金	224,028,576	224,028,576	0	
(2) 前年度寄附R5年度発送分返礼品発送代金	71,717,426	71,717,426	0	
(3) ふるさとチョイスポイント未使用分	16,159,500	16,159,500	0	
当期収入合計(A)	821,505,502	1,066,170,064	244,664,562	

(支出の部)

科目	予算額 (a)	決算額 (b)	増減 (b) - (a)	備考
II 事業活動支出				
1 事業費支出				
(1) 返礼品関連支出	731,905,502	933,175,319	201,269,817	
① 返礼品代金(発送済)		339,746,877	339,746,877	
② 返礼品代金(発送予定)		355,762,766	355,762,766	R7年度に繰越
③ 配送料(支出済)		105,489,728	105,489,728	
④ 配送料(支出予定)		123,265,648	123,265,648	R7年度に繰越
⑤ チョイスポイント未使用分		8,910,300	8,910,300	R7年度に繰越
事業費支出合計	731,905,502	933,175,319	201,269,817	
2 管理費支出				
(1) 管理費支出	45,020,300	74,732,507	29,712,207	
① 給与手当	17,000,000	14,904,505	△ 2,095,495	
② 退職給付金支出				
③ 福利厚生費				
④ 法定福利費	900,000	728,367	△ 171,633	
⑤ 会議費	0	0		
⑥ 旅費交通費	20,000	31,762	11,762	
⑦ 渉外費				
⑧ 広告宣伝費	100,000	5,560,961	5,460,961	楽天サイト強化、Amazon広告
⑨ 通信運搬費	6,000,000	9,201,546	3,201,546	
⑩ 消耗品費	1,200,000	2,692,007	1,492,007	
⑪ 新聞図書費			0	
⑫ 修繕費	150,000	167,640	17,640	
⑬ 印刷製本費	500,000	3,920,400	3,420,400	
⑭ 燃料費				
⑮ 光熱水料費	0	62,679		
⑯ 賃借料	1,500,000	1,514,040	14,040	
⑰ 地代家賃				
⑱ 火災保険料				
⑲ 諸謝金	1,000,000	0	△ 1,000,000	
⑳ 租税公課	5,000,000	5,315,214	315,214	
㉑ 負担金				
㉒ 委託費	3,050,300	2,947,450	△ 102,850	
㉓ 支払手数料	8,000,000	12,799,586	4,799,586	
㉔ 寄付金				
㉕ 支払利息				
㉖ 雑支出	100,000	6,004,350	5,904,350	
㉗ 法人税	0	8,882,000	8,882,000	全体管理費へ
㉘ 他固定資産	500,000	0	△ 500,000	
管理費支出合計	45,020,300	74,732,507	29,712,207	
当期支出合計(B)	776,925,802	1,007,907,826	230,982,024	
次期繰越収支差額(A)-(B)	44,579,700	58,262,238	13,682,538	

令和6年度 福島市観光コンベンション協会 決算書解説

1. 決算書解説の基本的な考え方

- (1) 解説については、予算額と比較して増減が大きい項目や特に説明が必要な項目を記載。
- (2) 「ふるさと納税推進業務」は事業規模が大きいため、参考資料として単体での収支決算書を作成。
なお、ふるさと納税単体の収支決算書は、管理費として計上している人件費なども含めており、全体収支決算書と重複して計上している項目がある。

2. 収入の部

(1) 事業活動収入

① 受取会費

参考：年度内会員増減 入会23件 退会6件 会員資格喪失2件

② 事業収入

㊦受託事業収入①（ふるさと納税運営業務を除く）

福島市（観光交流推進室、農業振興課、政策調整課、共生社会推進課）からの受託事業が5件。
契約額は前年比4,562千円減の12,017千円。前年度比1件減少。

なお、例年、年度当初ではふるさと納税以外の受託事業は予算額を0円計上としている。

①受託事業収入②（ふるさと納税運営業務）

福島市への寄付額が過去最高額の21億37百万円余となり、受取手数料も増加し136,803千円余。
差額の雑収入は未使用のポイント類の繰越分10,500千円余。

㊧販売事業収入

「①案内所物販事業」は、こでらんに博開催当時に作成したももりんグッズを経理上、譲受処理したため予算比3,092千円の増となった。ピーチホリデー関連事業の②～④では規格外果物販売益や参加負担金等、「⑥リアル出展プロモーション」はイベント出展に伴う果物販売益。

③ 受取補助金

㊦市補助金

福島市組織運営補助金（MICE）令和5年度補助金精算に伴う△584千円の戻入分を計上。

①国・県・他 補助金

観光庁2件、福島県3件、福島市1件の計6件の補助申請の採択に伴う確定額を計上。

⑤ 雑収入

受取利子及びコンベンション対応で発生した収入。

(2) 投資活動収入

特別監査の指摘事項の対応として、当協会所有する株件の出資金振替675千円と中小企業労務協会の退会に伴う出資金戻り10千円

3. 支出の部

(1) 事業費支出

① 受託事業運営支出（ふるさと納税運営業務以外）

受託事業5件となり10,271千円（前年比+1,746千円）となった。

なお、例年、年度当初ではふるさと納税以外の受託事業は予算額を0円計上としている。

② 受託事業運営支出（ふるさと納税運営業務）

福島市への寄付件数増加に伴う業務量増及び経費の増加分

なお、ふるさと納税運営から発生する利益は、当協会の活動資金として、自主事業等の実施により地域への再投資を図っている。

④ 地域貢献活動事業支出「外貨獲得」

「ピーチホリデー・アップルホリデーをフックとした誘客促進事業」は、福島県と福島市の補助事業を活用して事業内容を拡充し実施。「ポストコロナ誘客戦略（台湾プロモーション事業）」は、福島県補助を活用し事業内容を拡充し実施した。

⑤ 地域貢献活動事業支出「内発循環」

自主財源事業のため実施可能な事業に留めた。

⑥ 地域貢献活動事業支出「関係人口拡大」

「先進地域の理論・技術導入事業（当会が先駆的DMOを目指すために必要な先行投資）」など将来に向けた活動を行った経費の増。

⑦ 地域貢献活動事業支出「認知・理解・共感獲得」

観光ノートの機能改修とWEBサイトの宿泊予約機能の追加による機能強化と同時並行に進め経費圧縮に努めた。一方削減予算を活用し、福島市総観光ガイドブックを刷新した。

⑨ 国補助金活用事業

観光庁補助事業2件が採択された実施した。

(2) 管理費支出

① 事務局

⑦ 給与手当

事務局、案内所、ふるさと納税担当、全職員分を計上。

ふるさと納税運営業務の事業収入増に伴い期末一時金を支給。

① 退職金給付支出

退職者2名に対する給付。

② 福利厚生費

主に職員の健康診断にかかる経費。また、ふるさと納税業務増に伴う職員増を受けた職員間の親睦事業経費も含む。

① 渉外費

地域DMOとして求められる関係先等との連携強化、役割遂行に伴う経費、及び、慶弔規程に基づく支出

② 広告宣伝費

当初予算では0円計上としている。

事業毎の広告以外の地域貢献活動としての協賛的な案件を精査し対応した。

② 消耗品費

事務局の執務室の環境改善対応経費分が増額。

④ 新聞図書費

観光経済新聞、日経MJ。

② 燃料費

社用車2台ガソリン代。

⑦ 賃借料

リース機器の多くが契約期間満了に伴い再リースでの契約更新を推進。

③ 諸謝金費

委託スタッフ2名分及び契約外のふるさと納税運営業務への協力に対する経費。

④ 租税公課

各事業ごとに計上しているため、事務局管理費からの支出確定額。

参考まで、当会全体の租税公課は5,189千円を計上。

③ 委託金

委託スタッフ1名分及び契約外のふるさと納税運営業務への協力に対する経費。

② 支払手数料

総務担当の事務負担軽減を図るため勤怠システム導入経費444千円を含む。

② 案内所

⑦ 旅費交通費

研修会への参加交通費、及び案内所繁忙時における事務局職員の案内所支援出勤者の駐車場代

① 賃借料

リース機器の多くが契約期間満了に伴い再リースでの契約更新を推進。また、

② 委託料

案内所内の装飾物やレイアウト変更業務の委託経費。

① 雑支出

案内所のバックヤード環境改善に伴う、パンフレットラック、保管棚、折りたたみテーブルや椅子などの購入経費分が増額。

③ 法人税、住民税など

法人税・地方法人税 6,089,900円 住民税 519,900円 事業税 2,272,200円

4. 投資活動収入について

特別監査の指摘事項の対応として、当協会所有する株券の出資金振替、及び事務所の執務環境改善に伴う床修繕経費、ふるさと納税関連事業等補完執務室借用の敷金。

5. 次期繰越収支差額

628千円余は次年度計画に反映。

6. その他

ふるさと納税運営事業の受託以降、特別監査制度を創設。

取扱額の増加に伴う金銭事故防止と組織としての信頼性向上を目的に、経理統制及び内部牽制の取組として、公認会計士による外部監査を実施。令和6年度は通算5回目。その結果は別紙にて報告している。

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日（決算）まで

法人名：一般社団法人福島市観光コンベンション協会

事業名：事業全体

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
経 常 増 減 の 部			
経 常 収 益			
受 取 会 費	3,485,000	3,455,000	30,000
正 会 員 受 取 会 費	3,485,000	3,455,000	30,000
事 業 収 益	165,427,092	130,003,088	35,424,004
事 業 収 入	165,427,092	130,003,088	35,424,004
受 取 補 助 金 等	105,223,232	92,566,295	12,656,937
受 取 地 方 公 共 団 体 補 助 金	105,163,232	92,566,295	12,596,937
受 取 民 間 補 助 金	60,000		60,000
受 取 寄 付 金	4,758,117	0	4,758,117
受 取 寄 付 金 振 替 額	4,758,117		4,758,117
雑 収 益	2,957,625	641,903	2,315,722
受 取 利 息	86,628	1,650	84,978
経 常 収 益 計	2,870,997	640,253	2,230,744
経 常 費 用	281,851,066	226,666,286	55,184,780
事 業 費	173,191,780	126,384,775	46,807,005
仕 入	4,400,461	3,905,524	494,937
給 料 手 当	4,413,491	4,111,179	302,312
福 利 厚 生 費	3,400	3,400	
広 告 宣 伝 費	14,614,006	11,002,931	3,611,075
旅 費 交 通 費	4,695,230	4,136,044	559,186
通 信 運 搬 費	35,820,827	24,531,522	11,289,305
消 耗 品 費	4,484,235	3,625,651	858,584
新 聞 図 書 費	101,182	92,920	8,262
修 繕 費	919,738	528,439	391,299
印 刷 製 本 費	10,455,953	7,731,412	2,724,541
燃 料 費	3,732		3,732
光 熱 水 料 費	788,314	765,777	22,537
賃 借 料 費	3,849,692	4,259,926	△410,234
保 険 料 費	3,277	6,650	△3,373
諸 租 税 公 課	12,716,207	12,608,933	107,274
支 払 負 担 金	5,268,111	5,050,183	217,928
支 払 助 成 金	764,000	253,000	511,000
支 払 託 手 数 料	55,640		55,640
支 払 替 差 損 費	47,321,372	33,002,837	14,318,535
管 理 費	16,439,765	10,753,921	5,685,844
給 料 手 当	10,183		10,183
退 職 給 付 費	6,062,964	14,526	6,048,438
福 利 厚 生 費	111,871,937	94,713,045	17,158,892
法 定 福 利 費	67,457,146	56,233,741	11,223,405
会 費 交 通 費	1,361,000	1,311,000	50,000
旅 費 交 外 費	312,947	180,654	132,293
通 信 運 搬 費	9,898,210	8,585,232	1,312,978
減 価 償 却 費	726,767	391,603	335,164
消 耗 品 費	454,694	706,039	△251,345
新 聞 図 書 費	832,077	284,885	547,192
修 繕 費	10,151,596	7,049,072	3,102,524
印 刷 製 本 費	1,577,708	1,143,344	434,364
	1,316,100	1,565,662	△249,562
	53,400	102,022	△48,622
	87,584	103,023	△15,439
	398,200	330,000	68,200

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日（決算）まで

法人名：一般社団法人福島市観光コンベンション協会

事業名：事業全体

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
燃料費	157,296	106,559	50,737
光熱水料費	421,572	367,330	54,242
賃借料	1,050,077	1,331,275	△281,198
代家賃	8,626,200	8,254,400	371,800
保険料	573,988	561,150	12,838
諸謝金	2,828,000	2,474,000	354,000
租税公課	138,590	106,950	31,640
支払手数料	2,202,925	1,355,400	847,525
支払負担金（管）	1,240,300	1,319,004	△78,704
支払寄付金		10,000	△10,000
雑費	5,560	840,700	△835,140
経常費用計	285,063,717	221,097,820	63,965,897
評価損益等調整前当期経常増減額	△3,212,651	5,568,466	△8,781,117
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△3,212,651	5,568,466	△8,781,117
経常外増減の部			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△3,212,651	5,568,466	△8,781,117
法人税、住民税及び事業税	8,882,000	10,430,400	△1,548,400
当期一般正味財産増減額	△12,094,651	△4,861,934	△7,232,717
一般正味財産期首残高	17,342,657	22,204,591	△4,861,934
一般正味財産期末残高	5,248,006	17,342,657	△12,094,651
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	△4,758,117	0	△4,758,117
受取地方公共団体補助金	△4,758,117		△4,758,117
当期指定正味財産増減額	△4,758,117	0	△4,758,117
指定正味財産期首残高	5,583,117	5,583,117	0
指定正味財産期末残高	825,000	5,583,117	△4,758,117
Ⅲ 正味財産期末残高	6,073,006	22,925,774	△16,852,768

貸借対照表

令和 7 年 3 月 31 日現在（決算）

法人名：一般社団法人福島市観光コンベンション協会

事業名：事業全体

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
流動資産			
現金預金	497,702,199	323,076,288	174,625,911
現金	148,802	70,243	78,559
普通預金	497,553,397	323,006,045	174,547,352
仮払金	15,000	10	14,990
未収金	54,670,827	56,863,689	▲2,192,862
前払金	1,377,918	957,757	420,161
棚卸資産	3,562,527	985,882	2,576,645
流動資産合計	557,328,471	381,883,626	175,444,845
固定資産			
特定資産			
出資金	675,000		675,000
特定資産合計	675,000	0	675,000
その他の固定資産			
建物附属設備	3,615,226	1,744,054	1,871,172
車両運搬具	1	1	
什器備品	759,818	375,279	384,539
敷金	2,929,200	2,641,200	288,000
保証金	2,200,000	2,200,000	
出資金	50,000	735,000	▲685,000
その他の固定資産	1,243,769	1,256,187	▲12,418
その他の固定資産合計	10,798,014	8,951,721	1,846,293
固定資産合計	11,473,014	8,951,721	2,521,293
資産合計	568,801,485	390,835,347	177,966,138
II 負債の部			
流動負債			
未払金	36,719,225	19,799,798	16,919,427
未払法人税等	8,882,000	10,430,400	▲1,548,400
預り金	508,298,054	329,943,475	178,354,579
未払消費税等	2,800,200	2,459,900	340,300
流動負債合計	556,699,479	362,633,573	194,065,906
固定負債			
退職給付引当金	6,029,000	5,276,000	753,000
固定負債合計	6,029,000	5,276,000	753,000
負債合計	562,728,479	367,909,573	194,818,906
III 正味財産の部			
指定正味財産			
地方公共団体補助金		4,758,117	▲4,758,117
負担金	150,000	150,000	
寄付金	675,000	675,000	
指定正味財産合計	825,000	5,583,117	▲4,758,117
一般正味財産	5,248,006	17,342,657	▲12,094,651
正味財産合計	6,073,006	22,925,774	▲16,852,768
負債及び正味財産合計	568,801,485	390,835,347	177,966,138

収 支 計 算 書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日（決算）まで

法人名：一般社団法人福島市観光コンベンション協会

事業名：事業全体

（単位： 円）

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
事業活動収入				
会費収入	3,000,000	3,485,000	△485,000	
正会員会費収入	3,000,000	3,485,000	△485,000	
事業収入	91,600,000	165,427,092	△73,827,092	
事業収入	91,600,000	165,427,092	△73,827,092	
補助金等収入	81,896,000	105,223,232	△23,327,232	
地方公共団体補助金収入	81,896,000	105,163,232	△23,267,232	
民間補助金収入		60,000	△60,000	
雑収入	0	2,957,625	△2,957,625	
受取利息収入		86,628	△86,628	
雑収入		2,870,997	△2,870,997	
事業活動収入計	176,496,000	277,092,949	△100,596,949	
事業活動支出				
事業費支出	75,140,000	173,191,780	△98,051,780	
仕入	3,100,000	4,400,461	△1,300,461	
給料手当支出	3,650,000	4,413,491	△763,491	
福利厚生費支出		3,400	△3,400	
広告宣伝費	2,000,000	14,614,006	△12,614,006	
旅費交通費支出	2,700,000	4,695,230	△1,995,230	
通信運搬費支出	13,450,000	35,820,827	△22,370,827	
消耗品費支出	2,400,000	4,484,235	△2,084,235	
新聞図書費	90,000	101,182	△11,182	
修繕費支出	200,000	919,738	△719,738	
印刷製本費支出	5,600,000	10,455,953	△4,855,953	
燃料費支出		3,732	△3,732	
光熱水料費支出	1,100,000	788,314	311,686	
賃借料支出	2,000,000	3,849,692	△1,849,692	
保険料支出		3,277	△3,277	
諸謝金支出		12,716,207	△12,716,207	
租税公課支出	10,350,000	5,268,111	5,081,889	
負担金支出		764,000	△764,000	
助成金支出		55,640	△55,640	
委託費支出	21,500,000	47,321,372	△25,821,372	
支払手数料	7,000,000	16,439,765	△9,439,765	
為替差損支出		10,183	△10,183	
雑支出		6,062,964	△6,062,964	
管理費支出	106,169,957	109,541,229	△3,371,272	
給料手当支出	61,836,400	67,457,146	△5,620,746	
退職金支出	1,560,000		1,560,000	
退職給付支出		608,000	△608,000	
福利厚生費支出		312,947	△312,947	
法定福利費	11,407,557	9,898,210	1,509,347	
会費支出	600,000	726,767	△126,767	
旅費交通費支出	456,000	454,694	1,306	
旅渉外費	250,000	832,077	△582,077	
通信運搬費支出	1,350,000	10,151,596	△8,801,596	
消耗品費支出		1,316,100	△1,316,100	
新聞図書費	20,000	53,400	△33,400	
修繕費支出	100,000	87,584	12,416	
印刷製本費支出	350,000	398,200	△48,200	
燃料費支出	100,000	157,296	△57,296	
光熱水料費支出	700,000	421,572	278,428	
賃借料支出	2,000,000	1,050,077	949,923	

収 支 計 算 書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日（決算）まで

法人名：一般社団法人福島市観光コンベンション協会

事業名：事業全体

（単位： 円）

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
地 代 家 賃	8,300,000	8,626,200	▲326,200	
保 険 料 支 出	640,000	573,988	66,012	
諸 謝 金 支 出	10,500,000	2,828,000	7,672,000	
租 税 公 課 支 出	1,800,000	138,590	1,661,410	
負 担 金 支 出	2,500,000	1,240,300	1,259,700	
支 払 手 数 料	1,700,000	2,202,925	▲502,925	
雑 支 出		5,560	▲5,560	
他会計への繰入金支出	0	8,882,000	▲8,882,000	
法人税、住民税等		8,882,000	▲8,882,000	
事業活動支出計	181,309,957	291,615,009	▲110,305,052	
事業活動収支差額	▲4,813,957	▲14,522,060	9,708,103	
Ⅱ 投資活動収支の部				
投資活動収入				
敷金・保証金戻り収入	0	685,000	▲685,000	
出資金戻り収入		685,000	▲685,000	
投資活動収入計	0	685,000	▲685,000	
投資活動支出				
特定資産取得支出	0	675,000	▲675,000	
出資金取得支出		675,000	▲675,000	
固定資産取得支出	0	3,821,001	▲3,821,001	
建物附属設備取得支出		2,045,420	▲2,045,420	
什器備品購入支出		603,900	▲603,900	
その他の固定資産購入支出		1,171,681	▲1,171,681	
敷金・保証金支出	0	288,000	▲288,000	
敷 金 支 出		288,000	▲288,000	
投資活動支出計	0	4,784,001	▲4,784,001	
投資活動収支差額	0	▲4,099,001	4,099,001	
Ⅲ 財務活動収支の部				
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予 備 費 支 出				
当期収支差額	▲4,813,957	▲18,621,061	13,807,104	
前期繰越収支差額	0	19,250,053	▲19,250,053	
次期繰越収支差額	▲4,813,957	628,992	▲5,442,949	

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日（決算）まで

法人名：一般社団法人福島市観光コンベンション協会

事業名：収益事業

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
経常増減の部			
経常収益			
事業収益	149,712,880	110,108,661	39,604,219
事業収入	149,712,880	110,108,661	39,604,219
雑収益	2,697,556	567,615	2,129,941
受取利息	65,604	1,412	64,192
雑収益計	2,631,952	566,203	2,065,749
経常費用	152,410,436	110,676,276	41,734,160
事業費用	86,662,718	55,045,277	31,617,441
仕入	1,003,459	1,302,694	△299,235
広告宣伝費	5,560,961	99,000	5,461,961
旅通搬入	31,762	2,000	29,762
消耗品費	33,785,112	22,350,141	11,434,971
修繕費	2,653,113	1,180,847	1,472,266
印刷製本費	167,640	173,140	△5,500
光熱水料	3,920,400	685,850	3,234,550
賃借料	62,679		62,679
諸租税公課	1,514,540	1,514,040	500
委託手数料	8,867,000	8,532,240	334,760
雑費	5,315,844	4,894,514	421,330
管理費	4,947,450	5,898,500	△951,050
給料手当	12,827,848	8,411,705	4,416,143
法定福利費	6,004,910	606	6,004,304
通信運賃	36,420,614	24,533,625	11,886,989
消耗品費	23,864,505	17,463,641	6,400,864
賃借料	2,474,552	905,327	1,569,225
代家賃	9,201,546	6,042,891	3,158,655
支払手数料	430,057	117,272	312,785
経常増減額	78,494		78,494
当期経常増減額	500		500
他会計振替前当期一般正味財産増減額	349,800		349,800
他会計振替額	21,160	4,494	16,666
税引前当期一般正味財産増減額	123,083,332	79,578,902	43,504,430
法人税、住民税及び事業税	29,327,104	31,097,374	△1,770,270
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	29,327,104	31,097,374	△1,770,270
一般正味財産期末残高			
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日（決算）まで

法人名：一般社団法人福島市観光コンベンション協会

事業名：収益事業

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	78,478,312	58,033,208	20,445,104

貸 借 対 照 表

令和 7 年 3 月 31 日現在（決算）

法人名：一般社団法人福島市観光コンベンション協会

事業名：収益事業

（単位： 円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
流 動 資 産			
現 金 預 金	478,232,646	305,486,662	172,745,984
現 金	57,864	70,243	▲12,379
普 通 預 金	478,174,782	305,416,419	172,758,363
仮 払 金		10	▲10
未 収 金	47,551,034	49,952,362	▲2,401,328
前 払 金	116,600		116,600
棚 卸 資 産	3,562,527	985,882	2,576,645
他 会 計 貸 借 勘 定	72,671,694	48,532,874	24,138,820
流 動 資 産 合 計	602,134,501	404,957,790	197,176,711
固 定 資 産			
そ の 他 固 定 資 産			
建 物 附 属 設 備	2,028,719		2,028,719
什 器 備 品	505,684		505,684
敷 金	288,000		288,000
そ の 他 の 固 定 資 産	775,253	630,412	144,841
そ の 他 固 定 資 産 合 計	3,597,656	630,412	2,967,244
固 定 資 産 合 計	3,597,656	630,412	2,967,244
資 産 合 計	605,732,157	405,588,202	200,143,955
II 負 債 の 部			
流 動 負 債			
未 払 金	11,163,905	5,914,166	5,249,739
未 払 法 人 税	8,882,000	10,430,400	▲1,548,400
預 り 金 等	504,291,340	328,634,928	175,656,412
未 払 消 費 税 等	2,916,600	2,575,500	341,100
流 動 負 債 合 計	527,253,845	347,554,994	179,698,851
負 債 合 計	527,253,845	347,554,994	179,698,851
III 正 味 財 産 の 部			
一 般 正 味 財 産	78,478,312	58,033,208	20,445,104
正 味 財 産 合 計	78,478,312	58,033,208	20,445,104
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	605,732,157	405,588,202	200,143,955

収 支 計 算 書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日（決算）まで

法人名：一般社団法人福島市観光コンベンション協会

事業名：収益事業

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
事業活動収入				
事業収入	91,600,000	149,712,880	▲58,112,880	
事業収入	91,600,000	149,712,880	▲58,112,880	
雑収入	0	2,697,556	▲2,697,556	
受取利息収入		65,604	▲65,604	
雑収入		2,631,952	▲2,631,952	
事業活動収入計	91,600,000	152,410,436	▲60,810,436	
事業活動支出				
事業費支出	37,150,000	86,662,718	▲49,512,718	
仕入	1,000,000	1,003,459	▲3,459	
広告宣伝費	2,000,000	5,560,961	▲3,560,961	
旅費交通費		31,762	▲31,762	
通信運搬費	12,000,000	33,785,112	▲21,785,112	
消耗品費	2,000,000	2,653,113	▲653,113	
修繕費		167,640	▲167,640	
印刷製本費	300,000	3,920,400	▲3,620,400	
光熱水料費		62,679	▲62,679	
賃借料	1,300,000	1,514,540	▲214,540	
諸謝金		8,867,000	▲8,867,000	
租税公課	10,350,000	5,315,844	5,034,156	
委託費	2,000,000	4,947,450	▲2,947,450	
支払手数料	6,200,000	12,827,848	▲6,627,848	
雑支出		6,004,910	▲6,004,910	
管理費	0	35,990,557	▲35,990,557	
給料手当		23,864,505	▲23,864,505	
法定福利費		2,474,552	▲2,474,552	
通信運搬費		9,201,546	▲9,201,546	
消耗品費		78,494	▲78,494	
賃借料		500	▲500	
地代家賃		349,800	▲349,800	
支払手数料		21,160	▲21,160	
他会計への繰入金	0	8,882,000	▲8,882,000	
法人税、住民税等		8,882,000	▲8,882,000	
事業活動支出計	37,150,000	131,535,275	▲94,385,275	
事業活動収支差額	54,450,000	20,875,161	33,574,839	
II 投資活動収支の部				
投資活動支出				
固定資産取得	0	3,109,301	▲3,109,301	
建物附属設備取得		2,045,420	▲2,045,420	
什器備品購入		603,900	▲603,900	
その他の固定資産購入		459,981	▲459,981	
敷金・保証金	0	288,000	▲288,000	
敷金		288,000	▲288,000	
投資活動支出計	0	3,397,301	▲3,397,301	
投資活動収支差額	0	▲3,397,301	3,397,301	
III 財務活動収支の部				
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	54,450,000	17,477,860	36,972,140	
前期繰越収支差額	0	57,402,796	▲57,402,796	
次期繰越収支差額	54,450,000	74,880,656	▲20,430,656	

財 産 目 録

令和 7 年 3 月 31 日現在 (決算)

法人名：一般社団法人福島市観光コンベンション協会

事業名：事業全体

(単位： 円)

貸 借 対 照 表 科 目	場 所 ・ 物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
(流 動 資 産)			
現 普 通 預 金	手元有り高		148,802
	東邦銀行西福島支店	438365	19,378,615
	東邦銀行西福島支店	440165	3,349,035
	東邦銀行西福島支店	496632	
	東邦銀行西福島支店	498210	
	東邦銀行西福島支店	501873	474,793,199
	ゆうちょ銀行	18290-17736251	32,548
	郵便振替口座	02270-5-125258	
仮 払 金	手荷物預かり	釣銭	15,000
未 収 金	福島市	補助金、委託料	51,212,420
	その他	会費、幹旋手数料他	3,458,407
前 払 金	東北総合サービス(株)	4月分家賃、駐車料金	471,900
	(株)エム設備設計事務	4月分家賃、駐車料金	334,400
	テルウェル東日本	火災通報装置保守料	62,040
	半澤法律事務所	顧問料	396,000
	アドプロダクション	国籍調査差し替え費	88,000
	(株)スワローツアー	4月分 駐車場料金	13,200
	その他	賛助会費、ボランティア保険	12,378
棚 卸 資 産	ももりんグッズ		3,562,527
流 動 資 産 合 計			557,328,471
(固 定 資 産)			
特 定 資 産	出 資 金	(株)インフォメーションネットワーク 福島市観光開発(株)	2株 176株 100,000 575,000
そ の 他 固 定 資 産	建 物 附 属 設 備 車 両 運 搬 具 什 器 備 品 敷 金	事務所 サクシード 耐火金庫、プリンター 東北総合サービス(株) 酪農会館 (株)スワローツアー (社)全国旅行業協会 福島県旅行業協組 一括償却資産	事務所工事、自動ドア、設備工事 1 759,818 事務所敷金 事務所敷金 駐車場敷金 共済業務保証金 1口 パソコン他 3,615,226 1 759,818 2,145,000 771,000 13,200 2,200,000 50,000 1,243,769
固 定 資 産 合 計			11,473,014
資 産 合 計			568,801,485
(流 動 負 債)	未 払 金	ふるさと納税事業者 その他	返礼品代 発送負担分 給料、印刷物・事務用・消耗品他 7,327,658 29,391,567
	未 払 法 人 税 等 預 り 金	福島税務署 他 商品券 チケット 従業員 ふるさと納税 グリーンツーリズム	確定法人税 県民税、市民税 宿泊補助券 社会保険料、所得税、住民税 未発送返礼品、発送代 ポイント代 8,882,000 505,000 2,951,387 504,092,814 748,853
	未 払 消 費 税 等		2,800,200
流 動 負 債 合 計			556,699,479
(固 定 負 債)	退 職 給 付 引 当 金		6,029,000
固 定 負 債 合 計			6,029,000
負 債 合 計			562,728,479

財 産 目 録

令和 7 年 3 月 31 日現在 (決算)

法人名：一般社団法人福島市観光コンベンション協会

事業名：事業全体

(単位： 円)

貸 借 対 照 表 科 目	場 所 ・ 物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
正 味 財 産			6,073,006

財務諸表に対する注記

法人名：一般社団法人福島市観光コンベンション協会
事業名：事業全体

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券
時価のないもの 移動平均法による原価法

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっている。

(4) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物、平成28年4月1日以降に取得した附属設備、構築物は定額法）を採用しています。
無形固定資産 定額法によっている。

(5) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は、期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

(6) リース取引関係

(1) ファイナンス、リース取引
該当なし

(2) オペレーティング、リース取引
オペレーティング、リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

当期末

1年内 1, 514, 040円

1年超 757, 020円 合計 2, 271, 060円

(7) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
出資金 その他固定資産より振替	675,000	675,000	675,000	675,000
合 計	675,000	675,000	675,000	675,000

5. 担保に供している資産

該当なし

財務諸表に対する注記

法人名：一般社団法人福島市観光コンベンション協会

事業名：事業全体

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	8,252,395	4,637,169	3,615,226
車輛運搬具	1,490,550	1,490,549	1
什器備品	2,542,680	1,782,862	759,818
その他の固定資産	3,685,930	2,442,161	1,243,769
合 計	15,971,555	10,352,741	5,618,814

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
組織運営補助金	福島市	0	72,539,032	72,539,032	0	一般正味財産
MICE補助金	福島市	0	8,772,000	8,772,000	0	一般正味財産
地域資源を活用した観光コンテンツ創造支援補助金	福島市	0	1,036,000	1,036,000	0	一般正味財産
地域特産品創出事業	福島県	0	1,731,750	1,731,750	0	一般正味財産
インバウンド	福島県	0	1,882,000	1,882,000	0	一般正味財産
観光産業の再生高付加価値化事業	観光庁	0	2,500,000	2,500,000	0	一般正味財産
観光DX推進に関するマーケティング強化モデル実証	観光庁	0	16,702,450	16,702,450	0	一般正味財産
合 計		0	105,163,232	105,163,232	0	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
地方公共団体補助金	4,578,117
合 計	4,578,117

9. 重要な後発事象

(1)

該当なし

10. 退職給付関係

(1)採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2)退職給付債務及びその内訳

①退職給付債務 6,029,000円

②退職給付引当金 6,029,000円

財務諸表に対する注記

法人名：一般社団法人福島市観光コンベンション協会
事業名：事業全体

(3)退職給付費用に関する事項

①勤務費用	1, 3 6 1, 0 0 0 円
②退職給付費用	1, 3 6 1, 0 0 0 円

附属明細書

法人名：一般社団法人福島市観光コンベンション協会
事業名：事業全体

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載があるため省略している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	5,276,000	1,371,000	618,000	0	6,029,000

監 査 報 告

一般社団法人福島市観光コンベンション協会定款第45条第1項の規定に基づき、令和6年度（令和6年4月1日～令和7年3月31日）の事業報告書、収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、その他の付属書類について監査した結果、適正かつ正確であることを認めます。

令和7年5月27日

一般社団法人 福島市観光コンベンション協会

監 事

岳温泉観光協会

会 長 二 瓶 明



監 事

有限会社丸滝

代表取締役 堀 切 知



監 事

飯坂温泉旅館協同組合 理 事 長 小 水 秀



